

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2015-505654  
(P2015-505654A)

(43) 公表日 平成27年2月23日(2015.2.23)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
<b>HO4M 3/493 (2006.01)</b>	HO4M 3/493	5K127
<b>HO4M 1/00 (2006.01)</b>	HO4M 1/00 R	5K201

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 44 頁)

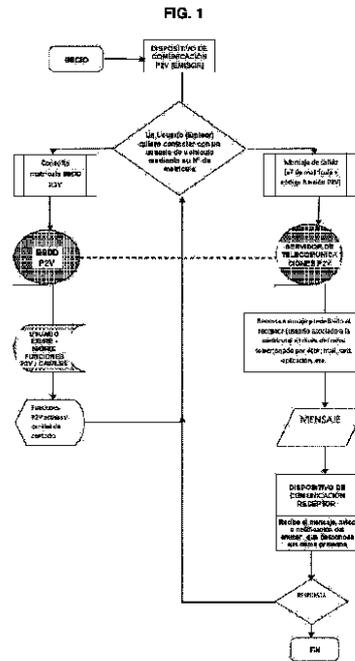
(21) 出願番号 特願2014-555269 (P2014-555269)  
 (86) (22) 出願日 平成24年1月31日 (2012.1.31)  
 (85) 翻訳文提出日 平成26年9月30日 (2014.9.30)  
 (86) 国際出願番号 PCT/ES2012/070061  
 (87) 国際公開番号 W02013/113951  
 (87) 国際公開日 平成25年8月8日 (2013.8.8)

(71) 出願人 514193203  
 ペルソン トウ ヴェイクレ エセ. エレ  
 スペイン, エー-28016 マドリッド  
 , ヒロカ ヌメロ 7  
 (74) 代理人 110000338  
 特許業務法人HARAKENZO WOR  
 LD PATENT & TRADEMA  
 RK  
 (72) 発明者 カント フェルテス, フアン フランシス  
 コ  
 スペイン, エー-28002 マドリッド  
 , カルデナル シリセオ, ヌメロ 7  
 (72) 発明者 エスピナル アルコネス, フアン ホセ  
 スペイン, ボアディージャ デル モンテ  
 , オルテガ イ ガセット 3, 5  
 最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ナンバープレートによって車両ユーザとの電気通信の確立を可能にする電気通信システムおよび方法

(57) 【要約】

車両のナンバープレートコードによって上記車両のユーザとの通信を確立することを可能とする通信システムおよび方法であって、車両所有者の公的ナンバーと唯一の身分証明によって、上記車両所有者との通信を確立することができることで、上記車両ユーザを、第三者には公開されない自らが選択する通信手段(携帯電話番号、電子メール、ウェブプロフィールまたは個人的なアナログ通信手段)、および上記ユーザの具体的なニーズに回答する特定の予め定められた通信機能(通信コード)にリンクする、通信システムおよび方法。



**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

数ある他のタスクから、車両のユーザと、上記車両のナンバープレートの公的コードを介して電気通信を確立し、少なくとも 1 人の車両ユーザに、上記車両のナンバープレートの公的コードを介してメッセージまたは通知を送信することが可能な電気通信システムであって、

通信希望先の車両のナンバープレートおよび予め定められた通信機能コードを含む出力メッセージを少なくとも 1 つ送信することに適した、電気通信能力を有する送信装置と、コード化システムによってコード化された車両の少なくとも 1 つのナンバープレートおよび予め定められた通信機能コードを含む、上記送信装置からの上記出力メッセージを生成する情報配列によって生成された専用アルゴリズムと、

コード化された少なくとも 1 つの車両のナンバープレートおよび予め定められた通信機能コードを含む上記出力メッセージが、ユーザを特定する少なくとも 1 つのナンバープレートおよび予め定められた通信機能によって形成されるアルゴリズムを生成するように、上記出力メッセージをコード化する、コード化システムと、

公開用およびプライベート用の、レコードとフィールドとの組を含み、車両、上記車両のユーザ、および上記車両ユーザの電気通信装置にリンクされ、上記公開用のレコードのうち少なくとも 1 つは車両のナンバープレートと、組み込まれた好ましい通信チャネルと、上記ユーザによって設定、およびアクティブ化の少なくともいずれかがなされた一連の通信機能とを含む、少なくとも 1 つのデータベースと、

車両のナンバープレートを使って上記送信装置から発行され、上記車両のユーザに宛てた上記出力メッセージの受信または入力に基づいて上記データベースに照会サービスを提供するようプログラムされた、サーバに組み込まれた少なくとも 1 つの電気通信アプリケーションモジュールまたはコマンドインタプリターであって、上記サーバは、上記アプリケーションモジュールが上記アルゴリズムを解釈し、通信希望先の車両のナンバープレートにリンクされた受信者に上記アルゴリズムをリダイレクトさせるように、あらかじめ決定された通信チャネルを介して、上記サーバへの上記入力メッセージに含まれた通信機能コードに応答する出力メッセージの以前の送信に適用されている、少なくとも 1 つの電気通信アプリケーションモジュールまたはコマンドインタプリターと、

上記データベースに登録された、ユーザと少なくとも 1 台の車両とにリンクされた、電気通信能力を有する少なくとも 1 つの受信装置であって、上記サーバからあらかじめ決定された好ましい通信チャネルを介して上記出力メッセージを受信する受信装置とを、構成要件として備える電気通信システム。

**【請求項 2】**

上記ユーザにリンクされた装置は、上記受信者に送達されたメッセージの種類と上記メッセージのあらかじめ決定された通信機能に関して自動応答を送るように適合されたアプリケーションを有することを特徴とする、請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 3】**

上記データベースは車両に関する公的データと車両所有者に関する個人データとを含み、各車両はその公的ナンバープレートによって登録および特定され、上記個人登録はもっぱら上記所有者によって入力及び管理が行われることを特徴とする、請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 4】**

上記コード化システムは、所望の通信機能コードまたはメッセージを実行するために必要な情報を含み、少なくとも上記データベースの車両特定登録および実行を所望する通信の機能コードによって生成されるメッセージを起こすように形成された、同質の配列を自動化する方法および手段を含むことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 5】**

上記送信装置がさまざまな装置と通信するとき、送信者からの出力メッセージが上記サーバの上記出力メッセージと一致するように、ユーザにリンクされた上記送信装置が、上

10

20

30

40

50

記サーバに登録されていることを特徴とする、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

上記電気通信アプリケーションモジュールは、上記データベースに基づいて、車両にリンクされた上記電気通信装置の位置を把握するために GPS のような内蔵型の位置把握システム (geo-localisation system) を有することを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 7】

上記データベースに登録された上記電気通信装置は、他の装置との通信を確立するために、内部アプリケーションまたはネイティブアプリケーションを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

10

【請求項 8】

上記システムは、ユーザがメッセージデータを送信、受信、保存、および復元することを可能とするアプリケーションプログラミングインターフェース (API) を含み、上記 API によって、上記ユーザに、チャンネルを介した自動通知を作成する全機能がいつでもアクティブ化または非アクティブ化できるように、自身が常にアクティブにしておきたい通信機能、および上記ユーザとの通信方法 (チャンネル) を、上記機能と上記チャンネルとの関係マトリクスに基づいて管理させることができることを特徴とする、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 9】

ある車両ユーザとの通信を、上記車両のナンバープレートコードによって確立し、数ある他のタスクから、車両ユーザの公的ナンバープレートを介して上記車両ユーザに通知またはメッセージを送ることを可能とする電気通信方法であって、

20

ユーザおよび上記ユーザの車両に関する公開用およびプライベート用の情報を含む、車両ユーザ登録用のデータベースにユーザとして登録する工程であって、上記登録する工程は、少なくとも上記ユーザにリンクされた電気通信装置および電気通信の嗜好がいくつあるかの特定を含む、登録する工程と、

少なくとも 1 つの車両と上記車両のナンバープレートを介して通信を希望する登録済みのユーザにリンクされた出力メッセージをコード化する工程であって、上記メッセージは、コード化された、少なくとも通信希望先の車両のナンバープレートと、あらかじめ決定された機能コードとを含んでいる、出力メッセージをコード化する工程と、

30

サーバに組み込まれ、ユーザに宛てた送信装置からの上記出力メッセージを電気通信モジュールにおいて受信することに基づいて上記データベースに照会サービスを提供するようプログラムされている上記電気通信アプリケーションモジュールまたはコマンドインタープリターに登録されたユーザに属する電気通信装置から、上記出力メッセージを送信する工程と、

上記登録済みユーザによって送信された上記出力メッセージに応じて、上記メッセージに含まれており、かつ通信希望先の車両にリンクされたナンバープレートが上記データベースに登録されているかどうかを確認するために、上記サーバによって車両ユーザのレコードを有するデータベースへ照会する工程と、

テキストまたはフォーマットが上記予め決定された通信機能に対応し、上記電気通信アプリケーションモジュールによって解釈される、コード化された出力メッセージを、専用のアルゴリズムによって上記サーバから送信する工程であって、通信希望先の上記車両ユーザが上記システムに登録されたユーザであることを車両ユーザ登録のデータベースにて確認した後、上記登録済みユーザに対して、上記登録済みユーザによって送信された上記メッセージまたは通知を送信者として送信する工程と、

40

受信者 (上記システムに登録されたユーザ) がこの目的のために選択した利用可能なチャンネルを介して、上記送信者が送信した上記メッセージ、通知または警告を受信する工程と、を含む電気通信方法。

【請求項 10】

上記出力メッセージは、少なくとも国別コードと、受信者のナンバープレートと、予め

50

定められた通信機能コードとで構成されていることを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

ユーザがメッセージデータを送信、受信、保存、および復旧することを可能とするアプリケーションプログラミングインターフェース (API) を用いることで、ユーザに、あらゆるチャネルを介した自動通知を作成する全機能がいつでもアクティブ化または非アクティブ化できるように、また、個別または複数の通知チャネルを選択することが可能となるように、自身が常にアクティブにしておきたい通信機能、および上記ユーザとの通信方法 (チャネル) を、上記機能と上記チャネルに係するマトリクスに基づいて管理させることができることを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

10

【請求項 12】

第 1 のユーザが通信を希望する車両のナンバープレートが上記データベースに登録されていない場合、上記サーバから、その状況を通知する上記出力メッセージが上記第 1 のユーザに属する上記電気通信装置に送信されることを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 13】

上記データベースは、上記データベースに登録されたユーザが提供する情報によってリアルタイムで更新および修正され、さらに上記データベースは上記システムそのものによってあらかじめ決定された間隔で更新され修正されることを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 14】

上記登録済みユーザと上記サーバとの間のメッセージの送信、および上記サーバとあるユーザとの間のメッセージの送信は、(i) テキストメッセージ、(ii) ウェブまたはインターネット通信、(iii) 電子メール、(iv) 音声通信およびアナログ方式の電話手段の少なくともいずれか、(v) 上記サーバおよびビデオ装置の少なくともいずれかに属するネイティブアプリケーションを介した通信、および (vi) その他の通信、のうち 1 つの通信チャネルまたは上記通信チャネルのさまざまな組合せによって行われることを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

20

【請求項 15】

上記第 1 のユーザからの上記出力メッセージの送信は、上記第 1 のユーザに属する上記通信装置に配置された光文字認識手段 (OCR)、上記装置のカメラによってキャプチャされた写真画像から開始することを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

30

【請求項 16】

上記データベースにおいて、車両のナンバープレートに基づいて上記車両を検索するための検索機能または検索エンジンを含むことを特徴とする、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 17】

上記ユーザに関連する装置は、公共および民間の、OCR によるナンバープレート認識ネットワークを備えた通信プロトコルによって内部盗難防止セキュリティシステムまたは説明した電気通信方法におけるサービスを実施するよう適合されたアプリケーションを有することで、さまざまな戦略ポイントに配置した端末のさまざまなナンバープレート認識システムとシグナルの交換または相互作用が行える環境において上記通信機能がアクティブ化したとき、取締ネットワークまたは「グリッド」が明確となり、上記取締ネットワークまたは「グリッド」によって盗難車両であると示された車両は理論上その位置を感知されることなく通行することができないことを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

40

【請求項 18】

ユーザにリンクされた上記装置は説明した電気通信方法において、位置把握 (GPS) システムサポートによって「地上の駐車位置を把握するシステムおよび方法」を実施するよう適合されたアプリケーションを有し、上記位置把握 (GPS) システムサポートは、ユーザが駐車場のニーズに関連したアプリケーション通信機能またはリクエスト通信機能を同期させることを可能とすることで、街の特定のエリアで駐車場を探している人物がリクエストシグナルを送信し、同じエリアのある場所から移動する人物が上記リクエストシ

50

グナルを受信し応答することができ、その状況が上記システムを介して表示されることを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 19】

上記ユーザにリンクされた上記装置は、位置把握によって、GPSシステムの支援によって、また上記ユーザの通信装置または端末のカメラを介して、異なる車両ユーザの視点を交換する機能を実施するために適合されたアプリケーションを有することで、ユーザは、エリア地図上に、説明した視覚化機能をアクティブ化し表示させた別のユーザの視点を選択し、上記他のユーザのカメラシグナルを介して、第2のネットワークユーザのおかれた環境の現況画像にアクセスすることができ、このため、ユーザは数あるツールの中でも、遠隔地における交通「状況」、駐車場、道路、事故または上記ユーザが関心のあるその他のあらゆる視覚情報を現況で視覚化したものにアクセスすることができることを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

10

【請求項 20】

上記ユーザにリンクされた上記装置は、自動メッセージ管理システムとともに、説明した上記電気通信方法において内部車両販売システムを実施するよう適合されたアプリケーションを有し、上記自動メッセージ管理システムは、車両の購入に関心を示す送信者からのメッセージを受信すると、発売広告文や連絡先または掲載したいデータなどの、申出に関するすべてのデータを含んだ自動返信で売主が応答することを可能とし、上記自動応答メッセージは、予め定められた通信メッセージへ自動応答テキストを挿入するよう設計されたテンプレートを使って、上記登録済みのユーザによってあらかじめ上記システムに入力されていることを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

20

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

(発明の目的)

本発明の第1の様態において、車両のナンバープレートまたはライセンスプレートによって上記車両ユーザとの電気通信の確立を可能にする電気通信システムについて説明する。本発明の第2の様態において、上記システムによって電気通信を確立する方法について説明する。

【0002】

上記第1の様態、つまり上記システムは、車両ユーザの公的データによって、直接的かつ即時的に、上記車両ユーザとの電気通信の設定を可能とし、それによって、数あるオプションの中で、ユーザ自身または第三者（つまり車両ユーザ自身、歩行者またはその他の人物、組織もしくは施設）の具体的な通信ニーズを即座に解決することを可能とする。

30

【0003】

第2の様態において、本発明は、上記システムを実施する、人から車両への（P2V）電気通信方法を提案し、あらゆる車両ユーザの車両の公的データ、特に上記車両のナンバープレートに基づいた公的データを介して、上記あらゆる車両ユーザとの電気通信の確立を提供することを可能とする。本発明は、車両のナンバープレートを介した上記車両のネットワーク接続によって、簡素に、かつ直接的に、車両ユーザ自身に関するすべての通信のニーズを解決するチャンネルの形成を可能とする。

40

【0004】

本発明が適用される分野は、通信方法に関するシステム、および人物間、特に車両ユーザ間の電気通信に関連するシステムの分野である。

【背景技術】

【0005】

我々は、あらゆる国で運転されている車両は、国際ナンバープレートシステムを使って公的に識別されていることを知っている。このナンバープレートシステムは、公的な登録によって、車両1台ごとに、上記車両の保有者に属するものとして、上記車両を特定する唯一のコードまたは登録番号を有するものとして機能し、上記車両の所有者またはユーザ

50

と連絡することが可能となっている。

【0006】

また、我々は、車両のさまざまな側面（行政的、法的、商業的な側面）について、上記車両の保有者と連絡を取りたいという一定のニーズが存在することや、単純に所有者が法人もしくは個人であるかについての必要情報または関連情報のニーズが存在することも知っている。しかし、この一定のニーズにもかかわらず、情報管理は、技術的にも経済的にも、加えて本目的を達成するために消費するエネルギー、すなわち既存の公的情報を介して車両ユーザと通信を確立させるために消費するエネルギーの観点からも大変費用が掛かる。現在、民間人、企業、および行政そのものが情報および通信にアクセスするとき、間接的で、高価かつあまり有効でない方法を採用している。したがって、迅速かつ機敏に車両所有者と連絡または通信を確立することに問題が生じている。

10

【0007】

さらに、技術的現状においては、車両が車両と、または車両が外部装置と通信を行うことを可能とし、互いに機能的もしくは有用な情報を交換する自動通信システムが多く存在する。これらは、自動車メーカーが大量の資源を投資して開発、実装した、車間通信システム（機械から機械へ）であり、上記車間通信システムのプロセスでは人の干渉が行われない。これらのシステムは、OCR、GPS案内および位置などによって、交通量、安全、非常時、事故、認識についてのアクティブかつ更新された情報を含む広範な通信サービスをユーザに提供することが可能である。

20

【0008】

上記システムの通信プロトコルとプロセスは、通信におけるユーザの干渉なしで車両間の膨大な情報量を交換するための自動交換システムによって複雑になっている。自動車業界の大手企業は、電話およびソフトウェア開発会社と協働してこの種の製品およびサービスの設計に取り組んでいる。e-calls、b-call、さらに精巧な盗難車両の位置特定手段、車両の機械の状態に応じて走行距離を管理するシステム、道路案内または交通状況に関する最新の情報を提供するシステムなどは、今後近いうちにメーカーが車両に搭載するパッケージの一部となるであろう。

【0009】

しかし、多くの場合において、これらのシステムではメッセージの送信や、交換を行う車両ユーザ、または情報の送信先の車両ユーザとの動的な通信の開始を、人が送信者となって行うことができない。

30

【発明の概要】

【0010】

（発明の説明）

本発明に係る電気通信システムおよび方法は、ナンバープレートによって、言い換えれば各車両のナンバープレートまたは登録を使うことによって、送信者側ユーザが車両の受信者側ユーザとの通信を確立することを可能とする。上記方法は所望の通信機能を行うため、言い換えればメッセージを送信するために必要なすべての情報を含んだアルゴリズムを生成する情報の同質の配列、すなわちコードを自動化する工程からなる。後者は、受信者側ユーザのコードの使用に基づいて、ユーザ（送信者および上記受信者）間の通信を確立することによって達成される。上記受信者側ユーザのコードは、国別コードとともに、ナンバープレートおよび実行を所望する通信コードのコード、つまり機能コードから形成されることが好ましく、上記機能は、あらかじめ決定された数の設定済通信機能から選択される。上記通信機能を説明するために使われる文字もしくは用語、作成されたメッセージ、またはメッセージをユーザに到達させるチャンネルが変わったとしても、上記方法の総合的な構造は変わらない。このように、メッセージによって形成された情報配列はアルゴリズムを生成し、上記アルゴリズムは、電気通信アプリケーションモジュールまたはコマンドインタープリターによって解釈され、通信希望先の車両のナンバープレートにリンクされた受信者へとリダイレクトされる。

40

【0011】

50

したがって、上記アルゴリズムは、上記送信者から上記受信者へ出力メッセージをリダイレクトする上記電気通信アプリケーションモジュールまたはコマンドインタプリターに組み込まれるか解釈されるために、通信希望先の車両のナンバープレートと、予め定められたまたは暗号化された通信機能の情報ユニットとを含む少なくとも1つのコードを暗示する。

#### 【0012】

電気通信チャネルは主にインターネットおよび/または携帯電話を介した通信手段として機能するように実施されたネットワーク構造から形成されている。したがって送信者側ユーザは、自身の車両に関する公的データを含んだ自身のオンラインプロフィールを介して、別の受信者側ユーザに連絡を取ることができる。このような形で通信が確立し、データベース内で設定済み機能がアクティブ化されていれば、個人データを公開する必要がまったくない。上記データベースは、上記車両ユーザまたは所有者の個人情報および嗜好と同様に、上記車両に関する公的情報を含む。

10

#### 【0013】

このように、上記データベースに登録された送信者が、自身の公的な身分証明またはナンバープレートを使って、同じく登録されている別のユーザと「人から車両への」通信を確立したい場合、上記通信は、上記受信者側ユーザの予め定められたリクエストに回答するものであっても、上記送信者が主導して行うものであってもよい。また、正確なデータとともに確立させたい特定の電子通信機能に基づいた予め定められたコードを成功裏に送信して、電気通信システムサーバに含まれている電気通信アプリケーションモジュールまたはコマンドインタプリターによって解釈されるように、上記ユーザらが上記通信のためにアクティブ化したあらゆるチャネル（例えばSMS、電子メール、電話による通話、ウェブアプリケーションもしくはモバイルアプリケーション、またはその周知のチャネル）を介してもよい。上記受信者のナンバープレート、および上記予め定められた機能コードを含む上記コードの主要部分は、ネットワークユーザの車両のナンバープレートから始まり、次に各生産国に1つずつ割り当てられた国際ナンバープレートコード（例えば、各国の自動車の国際識別番号に基づき、スペインは「E」を使う）が続くことが好ましく、上記コードは、上記データベースによって、上記ネットワークに登録された車両ユーザにリンクされている。このコードに基づいて、上記送信者によって送信されたメッセージは、上記電気通信アプリケーションモジュールによって解釈され、上記受信者が上記データベースに登録されている場合は、上記データベースの上記受信者のプロフィールにおいてアクティブ化された電気通信チャネルによって、上記受信者にリダイレクトされる。テキストメッセージにおいてナンバープレートに続く主要なコードは、受信する通信の種類とその内容を決定するアルゴリズムを生成する。上記電気通信アプリケーションモジュールは、上記メッセージコードを認識し解釈した後、上記メッセージコードを解読し、上記システムにおいて受信装置がアクティブ化されている場合は、上記受信装置へリダイレクトする。

20

30

#### 【0014】

オンラインされており、定期的に更新され、個人データが上記個人データの所有者、保有者またはユーザによってのみ入力され管理される公開用車両データベース上に(i)電気通信アプリケーションモジュールまたは(ii)特定の設定済み通信機能にリンクしたコードに対応するコマンドの解釈・管理モジュールによって適用された上記方法によって、上記システムがアクティブ化されると、ユーザの意思で上記ユーザの車両の公的ナンバープレートコードを介して、上記ユーザ間で即座に電気通信を確立することができる（つまり、上記ユーザはアナログ方式通話またはVoIP電話、SMS、電子メール、ネイティブモバイルアプリケーションを介したデータトラフィックによる通知等を受け取る）。

40

#### 【0015】

したがって、請求項1に係る電気通信システムは、本発明の第1の目的を達成する。

#### 【0016】

また、本発明の第2の目的は請求項9に係る電気通信方法である。

50

## 【 0 0 1 7 】

上記に基づき、車両所有者が上記電気通信方法にしたがって上記通信機能を実行させるためには、上記システムは、すでに登録済みの送信者側ユーザまたは第1のユーザの通信希望先の登録または車両ナンバープレートを確認する必要がある、つまり、上記データベースに受信者側ユーザが存在するか立証する必要がある。上記受信者側ユーザが上記決定されたシステムに登録されているのであれば、上記受信者側ユーザは、上記ユーザが設定した利用可能なすべての通知の種類、および上記ユーザによって予め定められた好ましい通信チャネルを決定する。これは、当事者が望まない個人データを知ることなく送信者から受信者への通信を容易にする。

## 【 0 0 1 8 】

通信を開始するためには、上記送信者は、少なくとも国別コードと、受信者ナンバープレートと、予め定められた通信機能コードと、で作られる出力メッセージを生成する。

## 【 0 0 1 9 】

上記メッセージは、上記メッセージコードと登録を分析するようプログラムされた上記電気通信アプリケーションモジュールに到達し、上記電気通信アプリケーションモジュールは、例えば通信チャネルのように、上記受信者によって上記データベースに登録された上記受信者の嗜好に基づいた結果として機能するため、上記サーバは、上記受信者によってこの目的のために選択された上記チャネルを介して、完全なメッセージか、メッセージが存在するという通知のみを上記受信者に再送することができる。したがって上記サーバからの上記出力メッセージは上記受信者側ユーザによってあらかじめ決定され、アクティブ化された通信機能に対応する。

## 【 0 0 2 0 】

最後に、上記データベースに登録されており、かつ第1のユーザが通信を希望する車両にリンクされた受信者側ユーザは、上記メッセージ、通知、または上記第1のユーザすなわち送信者によって送信された通知を受信する。

## 【 0 0 2 1 】

本発明の方法は、モバイル端末操作システムが有するネイティブアプリケーションによって、上記モバイル端末操作システムに実施してもよい。上記ネイティブアプリケーションにおいては、各機能のコードが機能アイコンという形でインターフェースの「下」に現わされているので、送信者は、テキストメッセージや機能コードを書き込む必要はなく、上記アプリケーションに、通信希望先のユーザの番号(ナンバープレート)を入力するだけでよい。言い換えれば、コード化する方法の全構造はインターフェースの下にある、上記通信端末に組み込まれた機能アイコンによって示される。

## 【 0 0 2 2 】

上記方法はまた、テンプレートによってフォーマットされていても個人化された設定によってフォーマットされていても、説明したコマンド配列によって従来の携帯電話から実行することができる。

## 【 0 0 2 3 】

第1の送信者側ユーザと、車両にリンクされた第2の受信者側ユーザとの間で上記人から車両への通信機能を実行するためには、完全なナンバープレート(国別コード+ナンバープレート)、および上記ユーザらが設定したさまざまな通知ならびに予め定められた通信チャネルを使って、上記ネットワークデータベースにおける上記ユーザらの登録(ユーザの存在)を立証する必要がある。このことは、当事者が望まない個人データを見つけることなく、送信者から受信者への通信を容易にする。

## 【 0 0 2 4 】

通信チャネルとして、数ある中でも、ネイティブアプリケーションを介した通信チャネル(モバイルアプリケーションによって通信と通知が管理される)、ウェブアプリケーションを介した通信チャネル(ウェブを介した通知管理モジュール)、SMSを介した通信チャネル、電子メール、VoIP、またはアナログ方式通話を介した通信チャネル、が考えられる。

10

20

30

40

50

## 【 0 0 2 5 】

各ユーザは、上記システム上に、上記各ユーザが提供する個人設定に基づいた公開プロフィールを有する。プライバシーに関するユーザ設定に応じて、各ユーザは、自身がいつでも共有または編集を希望する公開情報を示す、それぞれに割り当てられたプロフィールページを持つ。同様に、各ユーザにリンクされた各車両の公開プロフィールも存在するであろう。プライバシーに関するユーザ設定に応じて、各ユーザは、自身がいつでも共有または編集を希望するすべての公開情報を示す、車両プロフィールのページと上記プロフィールにリンクされた車両のページの両方を持つことになる。各車両の公開プロフィールはURLを有しており、上記URLは共有されてもよい。上記URLにより、ユーザによって公開すると示されたデータまたは車両について公開されているデータへのアクセスが可能になる。

10

## 【 0 0 2 6 】

このユーザプロフィールは、ユーザがメッセージデータを送信、受信、保存、および復旧することを可能とするアプリケーションプログラミングインターフェース（API）を含み、上記APIによって、上記ユーザはあらゆるチャンネルを介した自動通知を作成する全機能がいつでもアクティブ化または非アクティブ化できるように、自身が常にアクティブにしておきたい通信機能、および上記機能が通信される方法（チャンネル）を、上記機能と上記チャンネルとの関係マトリクスに基づいて管理することができることを特徴とする。さらに、上記通知チャンネルは単独でも複数でも選択する（すべて選択する、まったく選択しない、または幾つか選択する）ことができる。

20

## 【 0 0 2 7 】

上記システムには、車両を登録したユーザにリンクされた上記車両の機能（高機能・低機能・中機能）が存在する。このため、以下が必要である。

## 【 0 0 2 8 】

- ナンバープレート：上記アプリケーションにおいて各車両に固有のコード。上記ナンバープレートは国別コード（スペインの場合「E」）とナンバープレートそのものの2つの部分で構成される。

## 【 0 0 2 9 】

- 登録日。

## 【 0 0 3 0 】

- 追加的な車両データ：自動車のデータは連続して読み込まれる。

30

## 【 0 0 3 1 】

- 連絡用データ：アクティブなユーザの電話と電子メールはデフォルト設定で読み込まれるが、電話、電子メール、および連絡窓口はどのように修正してもよい。

## 【 0 0 3 2 】

- 車両に関するその他の一般データ
- 車両の使用に関する専門データ
- 車両に関する問い合わせデータ
- 車両状態に関するデータ
- 管理 / 改修 / 廃車（discharge）および譲渡

40

上記システムに車両を導入する際に、上記システムは上記ナンバープレートが過去に登録されていないことを立証し、登録されている場合には通知を送信する。自分の車両および上記車両を登録したユーザプロフィールを検索するために、ナンバープレート検索へのアクセスは許可されている。

## 【 0 0 3 3 】

上記ユーザは、誰と何の情報を共有したいかをいつでも管理することができる。したがって、情報機密保管庫（information tight vault）に基づいて、データ公開システムが確立される。上記機密保管庫に保管されるデータは次のとおりである：

- ユーザデータ：ログイン、アバター、個人データ、連絡先データ、その他のデータ
- 車両データ：ナンバープレート、通信機能、状態機能、生産国、モデル、バージョン

50

、走行マイル数、車両面積（PC）、車両に関するその他の一般データ、フォトギャラリー、車両に関する残りの一般データ、つまり「私の車両」管理

ユーザが共有したいと思う情報に基づいて、閲覧可能なレベルまたはプロフィールに掲載する情報を公開する範囲に関する視覚的な制限を定義することができる。これらのレベルは最も開かれている（公開）から最も制限されている（プライベート）という範囲に及ぶ。これらの保管庫は、ユーザの嗜好に基づいて表示または非表示となる情報を含む。

【0034】

ユーザは、常にアクティブにしておきたい予め定められた電気通信サービスならびに機能、および通信が行われる方法またはチャンネルを管理できる必要がある。これは機能およびチャンネルのマトリクスを生成する。すべての機能はチャンネルを介して自動通知を作成し、このマトリクスを介してアクティブ化または非アクティブ化される。複数の通知チャンネルを選択する（すべてを選択する、まったく選択しない、幾つかを選択する）ことが可能である。

10

【0035】

上記システムはさらに、車両の所有者またはユーザの選択に応じて、いつでも編集することができる、上記車両の異なる「状態」を示す機能を組み込む。上記「状態」は「アイコン」によって示される。したがって、本情報の視覚化は上記公開プロフィールに示されるアイコンによって行われる。上記機能については、ユーザによって管理することが可能であり、上記ユーザは上記公開プロフィール上で見ることができまたはできないさまざまな「状態」を定義する。上記プロフィール上でアイコンによって定義される「状態」の例としては、車両販売中、車両活動中、アクティブな受信箱、共用車両、盗難車両などが挙げられる。

20

【0036】

上記システムは受信箱機能を有する。上記受信箱は、上記アプリケーションの他のユーザがあらゆるチャンネル（音声、SMS、コミュニティ等）を介して残したメッセージの共同の場所となる。上記メッセージはテキスト、音声または画像メッセージであってよい。上記受信箱は完全にHTMLを支援することもできなければならない。一定の時間内に同じ受信者に送信されるメッセージの量と一定の時間内で送信されるメッセージの総数とを制御することが可能である。受信者側ユーザはウェブアプリケーションまたはモバイルアプリケーションを介して受信箱に残されたメッセージをいつでも見ることができ。上記受信箱は、テキスト、関連するナンバープレート、送信済みデータなどを含むメッセージ検索フィルタを有する。上記受信箱は車両の受信箱に残されたメッセージを含む。このような場合、上記メッセージには関連する車のナンバープレートが示される。ユーザはこれらのメッセージを編集したり削除したりできる。受信箱そのものは、ユーザがアクティブ化または非アクティブ化できる機能である。

30

【0037】

設定したあらゆるチャンネルを介したすべての通信において、通信レコードが作製される。上記レコードは（ナンバープレートによって）車両と通信を送信したユーザとにリンクされる。

このように、上記ユーザプロフィールに関連する送信済みメッセージと、当該車両にリンクされた受信メッセージの2種類のレコードが存在することになる。保存されるメッセージは送信者側ユーザ、メッセージ、選択された通信チャンネル（SMS、電子メール、アプリケーションなど）、通信日、受信者側ユーザ（車両）または関連するとみなされるその他のあらゆるデータであってよい。このレコードは永久にアプリケーションに保存されるが、もしユーザがこれ以上現在のレコードを見ることを希望しないのであれば、上記ユーザはこれに印をつけることができる（消去）。

40

【0038】

同様に、上記システムの中にもプロフィール検索機能（車両用）がある。上記プロフィール検索に直ちにアクセスするためには、上記システムのデータベースにリンクされた検索エンジン（サーチャー）があり、ナンバープレートおよび公開プロフィール上に示され

50

る他の基準に基づいてサーチを実行する。上記検索エンジンは、ナンバープレートにテキストが入力されるにつれて、結果を生成する（ライブ検索）。上記検索エンジンは上記検索と一致するすべてのナンバープレートのリストを作成する。上記リストの各要素はユーザの公開プロフィールと車両の公開プロフィールのそれぞれにリンクを有する。

【 0 0 3 9 】

読み込みが行われる通信機能については、アクティブな通信機能のみ表示される。通信機能群からユーザによって選択された情報に基づき、上記アプリケーションは、設定されたチャンネルによって受信者が受け取るメッセージを送信することができる。これらの機能は特に、( i ) 通知通信システム（予め定められたメッセージ）、( i i ) 販売システム（ P 2 V - S A L E ）、( i i i ) 受信箱（あらゆる種類のメッセージが残されるところ）( i v ) 端末の位置情報に関する機能（ v ）等、であってよい。

10

【 0 0 4 0 】

上記通知機能は、通常、送信される有用な情報を含んだ1つのテキストメッセージで構成される。上記通知機能は、ナンバープレートコードとその後続く主要コード（「迷惑」「罰金」「距離」など）を有した簡素なテキストによって運用され、上記通知機能がコード管理システムに到達すると、上記機能がアクティブになるように、上記通知を含んだ上記ユーザ向けの、予め定められた出力メッセージ（「あなたの車が迷惑をかけています」「罰金を科しました」「誰かがあなたの車に近づきました」など）を生成する。サーバが自動的に分析し管理することができる通知機能の幾つかは、他の多くの可能性の中でも、フリーテキスト、迷惑、罰金を科した、罰金、連絡、販売、共有、到着、忘れ物、好意（courtesy）、標識、オンライン、などがある。

20

【 0 0 4 1 】

上記システムのその他の具体的な機能、および既に言及されたプロセスに追加されるプロセスのその他の特徴を以下に説明する。

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 4 2 】

本発明の範囲の説明を補足するために、また、自らを区別する特徴をよりよく理解するために、本明細書は固有の図面群を添付するが、上記図面群の事例を限定するものではない。

【 図 1 】 本発明に係る一般的な電気通信方法の図である。

30

【 図 2 】 図 1 で示す電気通信方法が適用された具体例を示したブロック図である。

【 図 3 】 発信装置における、モバイルアプリケーションからの通常の電気通信方法の図である。

【 図 4 】 図 3 で示す電気通信方法が適用された具体例のブロック図である。

【 図 5 】 上記モバイルアプリケーションからの、本発明に係る電気通信方法が、販売機能に適用された具体例のブロック図である。

【 発明を実施するための形態 】

【 0 0 4 3 】

（発明の好ましい実施形態）

以下は、本発明のさまざまな好ましい実施形態に基づいた発明の詳細な説明である。

40

【 0 0 4 4 】

上述した説明および本発明の目的に係る、一般的な様式の電気通信方法の第1の例を図1に示す。図1に示した電気通信方法は、データベースに登録された2人のユーザ間での通信を示している。それゆえ、本発明に係るシステムにおいて、上記ユーザのうちの1人が、上記データベースにおいて、上記システムで予め定められた通信機能をアクティブ化する。

【 0 0 4 5 】

この図において、送信者は本発明に係る P 2 V（人から車両へ）システムとともに上記送信者の通信装置をアクティブ化する。上記送信者側ユーザはある車両のユーザに上記車両のナンバープレートによって連絡を取りたいとする。上記送信者側ユーザは上記ナンバ

50

ナンバープレートを知っているかもしれないし知らないかもしれない。もしナンバープレートが分からない場合、上記P2V（P2Vデータベース）が照会され、上記ナンバープレートがP2Vデータベースに登録されている場合は、上記システムは上記P2Vシステムのアクティブな機能および利用可能な連絡チャネルなどの公開情報を、上記送信者に転送する。上記ナンバープレートが上記P2Vシステムのデータベースに登録されていなかった場合、上記送信者側ユーザは上記車両のユーザとの通信を確立することができない。

【0046】

反対に、上記ナンバープレートが上記P2Vのデータベースに登録されていることが分かった場合、上記送信者側ユーザは上記ナンバープレートと上記システムにおいて予め定められた機能コードとを含んだ出力メッセージを書き込む。上記メッセージは、アルゴリズムでコード化された後、上記予め定められたメッセージを再送する電気通信アプリケーションモジュールおよび上記P2Vシステムの電気通信サーバを介して受信者に送信される。言い換えれば上記受信者によって選択された予め定められたチャネルを介して上記ナンバープレートにリンクされたユーザに送信される。したがって上記メッセージは、上記受信者が選択した装置において受信される。上記装置は上記送信者側ユーザに応答するかどうかを選択する権限が与えられている。

10

【0047】

具体的には、図2に示す例において、上記アクティブ化された予め定められた機能は「BOTHERR」（迷惑）機能である。上記機能は、ユーザの車両が第3者に迷惑をかけているさまざまな場合、上記ユーザが警告を受け取るように、上記電気通信アプリケーションモジュールに権限を与える。

20

【0048】

第1の車両が第2の車両に迷惑をかけており、双方の車両が上記システムに登録されている状況では、上記第2の車両のユーザ（送信者側ユーザ）は、連絡先データを知らない第1の車両のユーザ（受信者）の通知を希望する。上記送信者はまず、連絡希望先の車両のユーザが上記システムまたは上記システムのデータベースに登録されているかどうかを確認するために、各車両が公的ナンバープレートで登録および特定されている上記P2Vシステムに照会しなければならない。上記システムは上記受信者の登録を確認し、また、適切な場合は上記受信者によってこの目的のために定義された予め定められた通信機能を確認し、上記システムを介して上記受信者に連絡するためにメッセージを送信する。上記システムは、上記メッセージが公的な識別コードまたはナンバープレート、および予め定められた通信機能コード（この場合「迷惑」）で構成されるよう、上記受信者の登録を確認する。例えば、送信された上記メッセージのコードは「E-1111AAA-BOTHERR」となる。上記メッセージは国別コードと、上記受信者のナンバープレート（111AAA）と、上記予め定められた通信機能コード（BOTHERR）で構成されている。

30

【0049】

上記P2Vシステムの上記電気通信アプリケーションモジュールを介して、上記サーバは、上記送信者がこの目的のためにアクティブ化した任意のチャネルを介して上記メッセージを受信する。上記サーバは、上記受信者が上記システムに登録されているかどうかを確認し、上記メッセージを解釈し、上記メッセージに含まれた上記予め定められた機能コードに対応する機能を上記受信者がアクティブ化しているかどうかを確認する。上記受信者が上記機能をアクティブ化している場合、上記サーバは、上記データベースにおいて上記受信者が定義した好ましいチャネルを介して、上記受信者に通信機能「BOTHERR」に対応する出力メッセージを再送する。

40

【0050】

上記受信者は上記出力メッセージによって「あなたの車が迷惑をかけています」という通知を受け取り、上記出力メッセージに回答してもよいししなくてもよい。

【0051】

予め定められた通知機能に関する別の例として、送信者がFREE-TEXT（フリーテキスト）機能を実行する例について説明する。上記FREE-TEXT機能は、受信者

50

がこの種の通信を受信できるように設定している場合、特定の受信者に対して送信する、あらかじめ決定されたテキストメッセージと等しい機能を有する。上記送信者によって送信されるメッセージは、国別コードと、ナンバープレートと、機能コード(FREE-TEXT)と、送信者によって入力される任意のテキストと、でコード化される。

【0052】

例えば、上記コードは「E-1111AAA-FREE-TEXT」-「送信者が送信したいテキスト」となる。このテキストは、上記サーバから受信者側ユーザへと送信される出力メッセージに文字通り複製され、上記サーバは上記受信者側ユーザによってアクティブ化されたチャンネルを介して、上記受信者側ユーザに対して通知を作成する。上記チャンネルは、フリーテキストメッセージとユーザプロフィールへのリンクが送信される「SMSチャンネル」、フリーテキストメッセージとユーザプロフィールへのリンクが送信される「電子メールチャンネル」、フリーテキストメッセージとユーザプロフィールへのリンクが送信される「ウェブチャンネルまたはモバイルチャンネル」、およびその他を含んでもよい。

10

【0053】

別の例として、送信者が予め定められた「CONTACT」(連絡)機能を実行したい場合、上記「CONTACT」機能が上記送信者のリクエストメッセージを伴う一般的な連絡となる例を説明する。先の構造にならって、上記メッセージは、国別コード、ナンバープレート、機能コード(CONTACT)としてコード化される。

【0054】

この場合、上記コードは「E-1111AAA-CONTACT」となる。上記サーバによって受信者側ユーザに送信された上記メッセージは、上記ユーザに対して通知を作成する。上記通知は、「SMSチャンネル」を介して、「私と通信設定してください」というメッセージとユーザプロフィールへのリンクが送信されること、「電子メールチャンネル」を介して、「私と通信設定してください」というメッセージとユーザプロフィールへのリンクが送信されること、「ウェブチャンネルまたはモバイルチャンネル」を介して、「私と通信設定してください」というメッセージとユーザプロフィールへのリンクが送信されること、およびその他であってよい。

20

【0055】

上記システムはまた自動応答のサブシステムを含む。サービスの予め定められた機能の幾つかは、片方向のメッセージまたは通知(例えば通知機能)のみで終了するが、ユーザ間で双方向通信を始めるものもある。このため、上記通信方法における、情報交換または登録済みユーザの2者間通信を暗示する特定の予め定められた機能に関しては、受信者側ユーザは、最初のメッセージを受信した際にアクティブ化する自動応答システムを有することが可能である。したがって、上記電気通信アプリケーションモジュールは最初のメッセージを受信した後自動返信メッセージで応答するように、上記サーバを介して自動的にメッセージを管理する。上記自動返信メッセージは、予め定められた通信メッセージに返信するための自動応答テキスト、画像または音声を挿入するよう設計されたプロフィールツールを用いて、上記ネットワークに登録された上記受信者側ユーザによって上記システムに前もって導入されていてもよい。上記自動応答システムは、すべてのデータ交換プロセスを自動化することができるため(上記システムの応答情報はメッセージに一度だけ示される)サービス機能、特に商業取引、販売、情報などの機能を決定するうえで、ユーザにとって大変有用となるであろう。

30

40

【0056】

例えば「SALE FUNCTION」(販売機能)が使われている場合、ユーザはそれによって、車両が販売中であると判断する。上記自動メッセージ管理システムは、車両の購入に関心がある送信者からのメッセージを受信した後、販売告知テキスト、連絡手段、ユーザが含めたいデータ、オンラインプロフィールへのリンクという形で、さらには可能性として上記車両の画像を添付したり、上記車両の写真をMMSで送信したりする形で、申出に関するすべてのデータを含んだ自動返信メッセージで応答する。上記自動返信メッセージは、予め定められた通信メッセージに返信するための自動返信テキストを挿入する

50

よう設計されたプロフィールのひな型を用いて、上記ネットワークに登録された上記ユーザによって上記システムに前もって導入されていてもよい。

【0057】

上記「SALE FUNCTION」は本発明の電気通信システムおよび方法の適用を暗示するが、本発明の電気通信システムおよび方法は、現在周知の電気通信システムまたはプロセスではいまだ効率的にまたは十分に解決していない、または上記周知の電気システムまたはプロセスによって導き出すこともできない。したがって、上記告知の管理を容易にするためには、ユーザは自らのプロフィール上に、仮想ひな形にアクセスを許可するツールまたは機能を有し、上記ツールまたは機能は、自動化された方法で自身の車両の販売を管理することを可能とする。上記ユーザは、さまざまなシステムチャンネルを介して、自身のユーザプロフィール上に「車両販売中」を表す記号を示すこと、内部の売買ページに公開すること、または上記システムにおいて電気通信機能「販売」をアクティブ化させること、により自身のメッセージまたは申出を公表することができる。上記送信者はさらにインターネット広告ポータルなどの外部サポートに公表する標準的な告知を生成してもよい。モバイルアプリケーションを介して上記販売の管理が行われる場合、上記モバイルアプリケーションは販売プロフィールへとリダイレクトすること（端末から売買プロフィールを統合させて販売プロフィールの読み込みを行うか、デフォルト設定でブラウザを開始させてプロフィールの読み込みを行うか）が可能である。

10

【0058】

車両を販売するユーザは、上記システムの「SALE」の返信通信機能を用いることができる。この機能を用いると、ある送信者がメッセージを送信すると、上記送信者に対して、上記ユーザによって事前に入力された販売プロフィールのウェブアドレスまたは予め定められたメッセージを含んだ応答メッセージを自動的に生成することが可能である。上記サーバは送信者の関心を示すメッセージを受信した後、その通知管理機能を介して、通話、SMS、電子メール、またはこの目的のために利用可能としたいかなるチャンネルによって、販売告知テキスト、ユーザが含めたい連絡先データ、ユーザが含めたいデータ、オンラインプロフィールへのリンクという形で、さらには可能性として上記車両の写真を添付したりする形などで、申出に関するすべてのデータを含んだ自動返信メッセージで応答することができる。上記自動返信メッセージは上記登録されたユーザによって前もって上記システムに導入されていてもよい。

20

30

【0059】

上記で説明したとおり、通信チャンネルは、上記サーバを介して送信者から受信者へメッセージを送信するために使われる手段であることが理解されている。上記受信者側ユーザは受信したい機能およびこれらの機能のそれぞれに対して使われるチャンネルを選択する責任がある。チャンネルとしては以下に示すものが使われる：

- SMSチャンネル：受信者とSMSで通信が確立した場合、メッセージはメッセージ送信経路に沿って送信される。上記メッセージ送信経路はナンバープレートに基づいており、上記車両を所有するユーザの電話番号に向けてメッセージを生成する。送信者からのSMSの出力は(i)アプリケーションから上記サーバへの送信サービス(送信経路)を使って、または(ii)PREMIUM(プレミアム)ナンバーを介して行う2通りの方法がある。

40

【0060】

- 電子メールチャンネル：受信者と電子メールで通信が確立した場合、上記通信はSMTP電子メールサーバによって行われる。

【0061】

- ウェブチャンネルまたはモバイルアプリケーションチャンネル：アプリケーションを介して受信者と通信が確立した場合、モバイルアプリケーション(モバイル運用システムそのものに関する)と、ウェブの、プライベートユーザエリアにアクセスする部分との双方において、通知(通知)が作成される。これらの通知は、開封されるとすぐ、自動的に「既読」として示されレコードに移動され、未読の通知のみが表示される。

50

## 【 0 0 6 2 】

- アナログ方式の通話：この方法は、上記システムに属する電話番号に電話をかける工程からなり、上記システムには、連絡希望先のナンバープレートが示される。アプリケーションモジュールおよびサーバに加えて、この方法は、上記ナンバープレートが上記システム内でアクティブなユーザに属するものであるかどうかを表示し、適宜、当該ナンバープレートにリンクされた電話番号（非公開）に電話を再送する。これは従来の携帯電話やスマートフォンに搭載されたネイティブアプリケーションから行うことができる。受信者側ユーザが音声「通話」機能をアクティブ化している場合、ナンバープレートは、既にアプリケーションに組み込まれている、上記システムに属する電話番号、例えば900-2に送信される。この共有の番号を用いながら、上記ナンバープレートコードと関連する上記受信者の電話番号（非公開）へと電話の転送が行われる。アナログ通話は携帯電話から携帯電話へ、電話から送信者へと、上記受信者の電話へとルーティングされる。

10

## 【 0 0 6 3 】

- V o I Pチャネル：I P経由の音声データプロトコルを介して受信者と通信が確立した場合、ナンバープレートによる直接的な通信のために上記I P経由の音声データプロトコルをアプリケーション内へと組み込む必要がある。また、S k y p eまたはG t a l kのような外部プログラムを介して、上記V o I P通信を統合させることもできる。これらのサービスに関連するユーザデータが収集され（入力されているのであれば）上記アプリケーションは送信者からユーザ（上記受信者）への電話を「管理」する。

20

## 【 0 0 6 4 】

同様に、上記電気通信方法は、ネイティブアプリケーションによって、モバイル端末運用システムに実施されてもよい。上記ネイティブアプリケーションでは、全ての方法アーキテクチャが、通信端末に組み込まれた機能アイコンによってあらわされるインターフェースの下にある。上記ネイティブアプリケーションは（スマートフォンの）最新世代のモバイル端末運用システムに実施されるよう設計されているため、送信者および受信者が上記アプリケーションを使って、本発明に係る上記電気通信方法を双方向（つまり、送信および受信）で管理することが可能となる。モバイル装置向けのこのアプリケーションは、スマートフォンとそのスクリーンを介して、ウェブアプリケーション（A P P P 2 V）へアクセスすることを可能とする。

30

## 【 0 0 6 5 】

図2に示す例において、モバイルアプリケーション（A P P P 2 V）から、説明した通信機能を行うためには、同様に、上記アプリケーションを使いながら完全なナンバープレート（国別コードとナンバープレート）の登録を立証する必要がある。言い換えれば、上記予め定められた通信チャネル、すなわちS M S、電子メール、V o I P、アナログ方式の通話等を介したアプリケーション（上記モバイルアプリケーションによって管理される通信および通知）、ウェブアプリケーション（ウェブ通知管理モジュール）と同様、上記システムのデータベースにおけるユーザおよび上記ユーザが設定したさまざまな通知の存在が立証される必要がある。

40

## 【 0 0 6 6 】

上記システムは、受信者側ユーザに対して、メッセージ内で上記受信者がアクティブ化した機能を送ることを希望する発信者に属する装置にのみ搭載される。例えば、ユーザは、数ある中で、通知通信システム（予め定められたメッセージ）、売買（P 2 V - S A L E）システム、受信箱（あらゆる種類のメッセージが保管されるところ）、端末の位置把握機能などから選択してもよい。同様に、ナンバープレートを使ってユーザプロフィールを検索し、選択したプロフィールの公開ページに上記発信者側ユーザを示すことができるよう、上記モバイルアプリケーション内でナンバープレートによる検索を可能とする検索ツールまたは検索エンジンが利用可能である。この公開プロフィールは、上記データベースに登録されたユーザが自身のプロフィール上に、ならびに自身の車両の公開データが示された他のスクリーン上に示したいデータ、上記ユーザがアクティブ化した通信機能、および通信を希望するまたは受信することができるチャンネルから構成される。このプロフィ

50

ールページを使用することで、本発明に係る通信方法へのリンクが利用可能となる。このように、通信リクエスト、つまり送信者が送信するメッセージは、次の方法で送信される。

【0067】

- アプリケーション検索エンジンに、書き込みまたは音声コマンドによって所望のナンバープレートを入力する (SCREEN SEARCH) (画面検索)。この検索は検索対象の車両ユーザのオプションへのリンク、および上記車両ユーザが有効にしている通信機能及び受信チャンネルへのリンクを生成する。

【0068】

- もちろん、受信者の車両が上記システムに登録されていない場合は、上記システムはその存在の有無に関して通知を行う。

【0069】

- 文字認識画面を介して：OCRを備えた電話カメラによりキャプチャされたナンバープレートの画像を用いる。電話カメラはモバイルアプリケーションからリクエストを開始し、認識されたデータに基づいて検索を行うために通知をスキップする。上記検索は、検索対象の車両ユーザが上記システムに確かに存在する場合は、検索対象の車両ユーザに関する利用可能なオプションへのリンクを生成し、もし存在しない場合は、上記検索対象の車両ユーザは存在しないことが通知される。

【0070】

メッセージが送信されると、上記モバイルアプリケーション自身から上記方法を実行する工程は、図1および図2で示す一般的な方法で説明したものと同一工程を含む。

【0071】

以下に、上記予め定められた通知機能を参照しながら、図3で説明した方法にならって、モバイルアプリケーションから行う上記電気通信方法に関する特定の実施形態例を2つ説明する。上記特定の実施形態例はそれぞれ、送信者がFREE TEXT機能(図4)を使う操作方法と送信者がSALE機能(図5)を使う操作方法である。上記FREE TEXT機能は、あるユーザが特定のユーザに送信する特定のメッセージと等しいものであり、上記SALE機能は、受信者がこの種の通信を受信できるよう設定している場合、特定の受信者に対して送信される販売通知と等しいものである。

【0072】

両方の例において、ユーザ1は、ユーザ2の車両のナンバープレートE1111AAAを介して、フリーテキストメッセージを送信するため、またはユーザ2の販売する車両に関心があることを示すためにユーザ2との通信を希望する。このため、ユーザ1は、自身の装置の画面を介してモバイルアプリケーションを開始し、タイピング、音声、もしくは上記装置のカメラ(OCR)によってナンバープレートを入力する。上記ナンバープレートコードが上記アプリケーションに入力または認識されると、上記アプリケーションは、このナンバープレートが上記データベースに登録されているかどうかを立証するために、上記システムに登録された車両データベースを照会するリクエストを行う。上記データベースは、主にユーザ2が登録されている、および/またはユーザ2がアクティブである場合、リクエストされたデータと、ユーザ2がアクティブ化した機能およびチャンネルが上記システムに登録されている場合は、上記機能およびチャンネルとを返信する。ユーザ2が上記システムに登録されている場合、ユーザ1は、上記モバイルアプリケーションを介して、自身の装置の画面上にユーザ2がアクティブにしているシステム機能を表示し、ユーザ1が関心がある機能を選択する。

【0073】

図4の例において、ユーザ1は、送信チャンネルと、あらかじめ決定された「FREE TEXT」機能とを選択し、送信用のテキストを書く。一方で図5の例においては、ユーザ1は送信用チャンネルと、あらかじめ決定された「SALE」機能とを選択する。

【0074】

続いて、少なくとも国別コード(E)と、受信者のナンバープレート(1111AAA

10

20

30

40

50

)と、予め定められた通信機能コード「FREE TEXT」または「SALE」（例によって異なる）からなる出力メッセージが送信される。上記の構成に基づき、上記受信者および上記通信手段、上記電気通信アプリケーションモジュール並びにサーバは、上記受信者、すなわち上記ナンバープレート1111AAAによって上記車両とリンクされたユーザ2に出力メッセージを再送し、ユーザ2によって事前に選択されたチャンネルを介して通知を作成する。

【0075】

ユーザ2は、ユーザ1が送信したメッセージを受信する。例えば、図4の例においては、ユーザ1によって書かれたフリーテキストを受信する。一方、図5の例においては、上記ユーザは、例えば、「あなたの車両に関心があります。連絡をください」といった予め定められたテキストを受信する。

10

【0076】

ユーザ2は、自身のモバイル装置にインストールされたモバイルアプリケーションを介してメッセージを受信することが好ましい。上記メッセージに対しては、応答してもしなくてもよい。

【0077】

上記モバイルアプリケーションは、上記ですでに説明した、アプリケーションチャンネル、SMSチャンネル、電子メールチャンネル、アナログ方式通話モバイルチャンネル、VOIPチャンネルなどのさまざまな通信チャンネルを管理することができる。

20

【0078】

加えて、次に説明する方法で作動する特定のチャンネルまたは「アプリケーション」チャンネルがあってもよい。上記アプリケーションを介して受信者との通信が確立した場合、モバイルアプリケーション（モバイル運用システムに関する）と、ウェブの、プライベートユーザエリアにアクセスする部分の双方において通知が作成される。これらの通知は、開封されるとすぐ、自動的に「既読」として示されレコードに移動され、未読の通知のみが表示される。この通信プロセスの例としては、(i)送信者がメッセージコードと、ナンバープレートと、通信手段を含む出力メッセージを生成するプロセスと、(ii)サーバが上記コードと、上記ナンバープレートと、上記通信手段を分析し、受信者側ユーザに属する、上記ウェブの部分と上記モバイルアプリケーションにおいて通知が作成するプロセスが挙げられる。

30

【0079】

上記モバイル端末操作システムに実施された上述のアプリケーションは、すでに説明したとおり、次に挙げるようなさまざまな機能または特徴を有している。

【0080】

- 登録済みユーザがアクティブにしておきたい通信方法のサービス、および上記登録済みユーザ間での通信を確立するためのチャンネルを管理することで、機能およびチャンネルのマトリクスを生成する。任意のチャンネルを介して自動通知を作成するすべての機能は、アクティブ化しても非アクティブ化してもよく、複数の通知チャンネルを選択する（言い換えればすべて選択する、まったく選択しない、または幾つか選択する）ことができる。

40

【0081】

- 設定されたチャンネルごとに通信レコードを生成する。このレコードは、ナンバープレートによって車両とリンクされる、また、拡大解釈をすれば、上記レコードを送信したユーザとリンクされる。このように、2種類のレコードが存在する。1つはユーザプロフィールにリンクされた送信済みのメッセージに関するレコード、もう1つは当該車両にリンクされた受信メッセージに関するレコードである。保存される情報は送信者側ユーザ、メッセージ、通信チャンネル、日付、受信者側ユーザ（車両）などであってよい。

【0082】

- 受信箱機能：受信箱はナンバープレートに関係するアプリケーションユーザのためのメッセージが残される場所であり、上記メッセージはモバイルアプリケーションまたはウェブアプリケーションで生成されると理解されている。上記メッセージはどのような文字

50

で作成されてもよい。ユーザはテキストまたは画像を、ギャラリーなどの形でアップロードすることができる。

【0083】

- OCR (光文字認識) システム: モバイルアプリケーションが上記装置または端末のカメラによる文字認識を介してナンバープレートを認識する能力を支援するシステム。上記アプリケーションは、視覚認識システム、すなわち視環境における対象物(写真画像)を認識するプログラムに基づいて開始し、上記システムから検索や通信を開始する。上記システムは特定のユーザおよび自動情報交換プロトコルの双方に適用されてもよく、公的または民間のナンバープレート認識システム、すなわち特定のナンバープレートにリンクされたプロフィールへのメッセージまたはサービスをなす通信送信者または通信手順標識といった、ナンバープレート(OCR)認識プログラムに基づいて自動的に実行される通信手段、と相互に作用してもよい。例えば、駐車場や有料道路において交通違反、迷惑車両、または迷惑駐車を取り締まり、直ちにレーダによる罰金を通知するために、OCRをルーフに搭載した市役所の移動車を介して、移動しながら写真撮影を行い、罰金を通知する。このシステムは、機械に搭載されたナンバープレート認識プログラムにおいて開始されたすべてのニーズまたは、メッセージのためのアプリケーション、機能およびサービスを管理することが可能とする。これらの場合においてメッセージの送信者は、車両にリンクされたユーザではなく、特定のメッセージを受信者側ユーザに送るサーバにアクセスする機械である。

10

【0084】

ナンバープレート認識システム(OCR)と組み合わせた、本発明で説明した電気通信システムおよび方法の使用は、現在のところ周知の電気通信システムまたは方法を適用してもいまだ効率的または十分に解決していないか、上記周知の電気通信システムまたは方法によって導き出すことができない。例えば、内部通信システムが挙げられる。したがって、本発明は、あらゆる先進国に存在する公的および民間のOCRナンバープレート認識ネットワークを備えた通信プロトコルを適用することによって、上述の電気通信システムにおいて、盗難防止セキュリティーサービスまたはシステムを実施することを可能とする。このように、上記システムが異なる戦略ポイント(駐車場、高速道路、ガソリンスタンド、有料道路など)に設置された端末のさまざまな登録認識システムとシグナルの交換又は相互作用が行える環境において、通信機能がアクティブ化し盗難車両のユーザプロフィールにリンクされると、取締ネットワークまたは「グリッド」を明確にすることができ、盗難車両であると示された車両は、理論上その位置を探知されることなく通行することができず、効果的な盗難防止システムを構築することになる。同様に、補足的手段として、車両の盗難にあったユーザは、アクティブ化した盗難車両アイコンを使って自身のプロフィールで状況を伝えることができる。このようにして、オンラインで車両プロフィールに関する公開データに誰でもアクセスすることができ、この件について何か情報を提供できないか尋ねるためにユーザと通信を行うことができる。例えば、通りで見かけた車両が気になった場合、ウェブサイトへアクセスして登録を検索し、上記車両が盗難車両としてリストアップされているかどうかを直ちに確認することができる。

20

30

【0085】

同様に、上記プロセスは、アプリケーションの全ての機能が拡張現実機能に組み込まれ、端末カメラが常に示す環境の画像上にすべての有用な情報、アクティブなシステム通信機能、ユーザプロフィールに関する公開データなどが返信されるよう、拡張現実のシステムおよび機能を有するアプリケーションを含んでもよい。

40

【0086】

運転中にモバイル装置が使用されているときは音声制御システムによる上記方法の管理が必要とされる。音声認識システムによって管理するモバイルアプリケーションは、音声コマンドによってすべての通信機能を実行することができることに加えて、すべてのデータ入力を口述で行うことができる。

【0087】

50

モバイル端末運用システム（スマートフォン）のGPS機能にアプリケーションを統合させることによってユーザの位置情報を把握する、システム機能に関連した位置情報把握機能またはソリューション。ユーザの現在位置周辺エリアの地図上で、上記システムのさまざまな通信機能をアクティブ化することが可能となるであろう。したがって、他のユーザらは自身のGPSで、仮想地図上に示される異なるアイコンを介して、地図上のそれぞれのエリアに上記ユーザらによってアクティブ化された上記システムの予め定められた通信機能を見ることができる。全地球測位システム（GPS）と組み合わせた、本発明で説明した電気通信システムおよび方法の使用は、現在のところ周知の電気通信システムまたはプロセスを適用してもいまだ効率的または十分に解決していないか、上記周知の電気システムまたはプロセスによって導くことができない。例えば、以下の通り。

10

**【0088】**

本発明は、説明した電気通信方法において「地上の駐車位置を把握するシステムおよび方法」を実施することができる。上記方法は、上記通信システムにおいて位置把握（GPS）サポートを使い、駐車場ニーズに関するリクエスト通信機能と需要通信機能を同期させることができる方法を実施する工程からなる。このようにして、街の特定のエリアで場所を探している人物はリクエストシグナルを送信することができ、上記リクエストシグナルは同じエリアの別の場所を離れる人物によって受信できる。これらの通信すなわちリクエストシグナルならびにシグナル化はすべてデフォルト設定により自動化されている。このため、当該エリアの地図を開くと、駐車場所を探している人物は駐車場所から離れるすべての車両の位置を見つけることとなり、ちょうど空きができた空間が視覚化されることになる。上記方法は、車両ユーザによる駐車場所の要求と、他のユーザが離れることで生じた空きスペースの申出とを「同期」させ、上記システムを介してそのように示すことを可能とする。

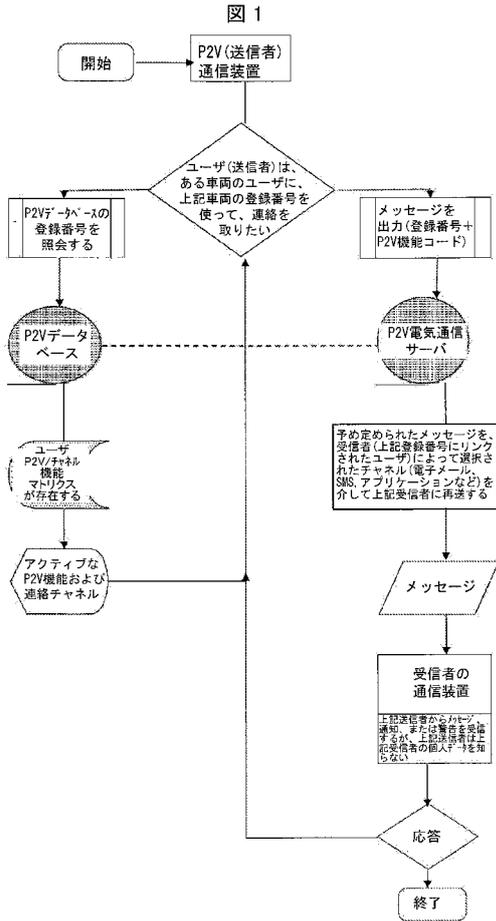
20

**【0089】**

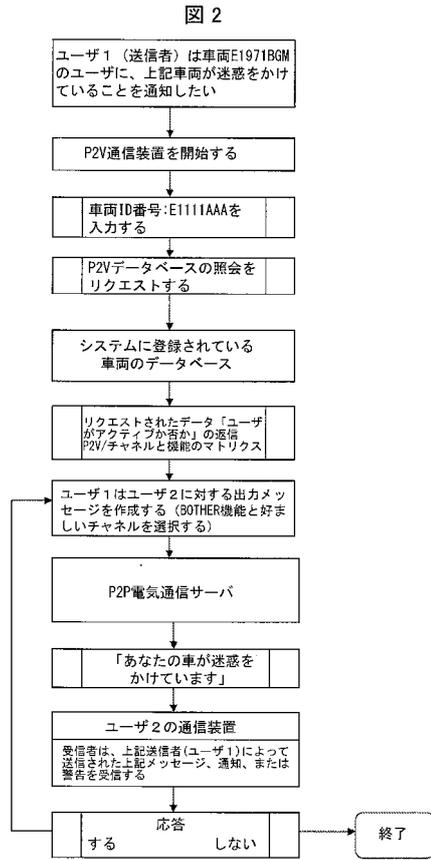
また、上記で説明した通信方法において、本発明は、位置把握によって、GPSシステムの支援によって、また上記端末のカメラを介して、さまざまな車両ユーザの視点を交換する機能を実施することも可能である。したがって、ユーザは「EYES」機能をアクティブ化させ、「EYES」機能を反映した別のユーザをエリア地図上で選択し、上記ユーザのカメラを通じて、上記別のユーザが位置する環境を見ることができる。システムユーザ間で視点を交換することで、各ユーザは別のネットワークユーザの周囲の風景にアクセスすることができる。したがって、上記システムに上記サービスを実施することに加えて、カメラとGPSを備えたモバイル装置が必要となる。上記機能は位置把握機能とともに環境視覚化機能をもたらし、別のユーザのカメラシグナルを介して任意の離れた場所を、上記通信機能と接続した第2のユーザの視点を介して移動中の車内および車外を見ることができる。加えて、ユーザは、交通カメラ、駐車場カメラ、広域カメラ等の、内蔵型カメラを搭載した他の装置のシグナルとも接続することができる。上記機能はユーザが、数ある他の有用な機能の中から、遠くの場所の「交通状況」、駐車場、道路、事故、またはその他関心のある視覚情報を直接視覚化することを可能とする。

30

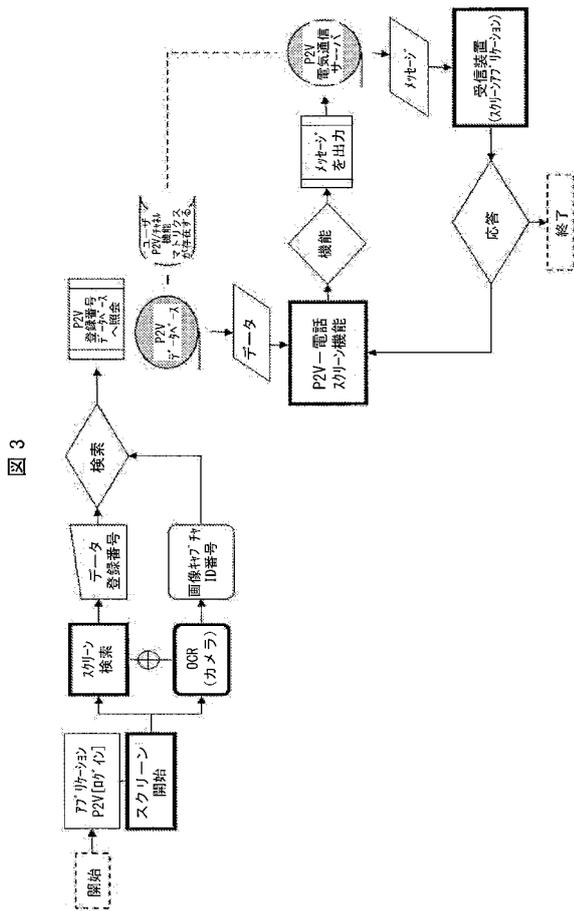
【 図 1 】



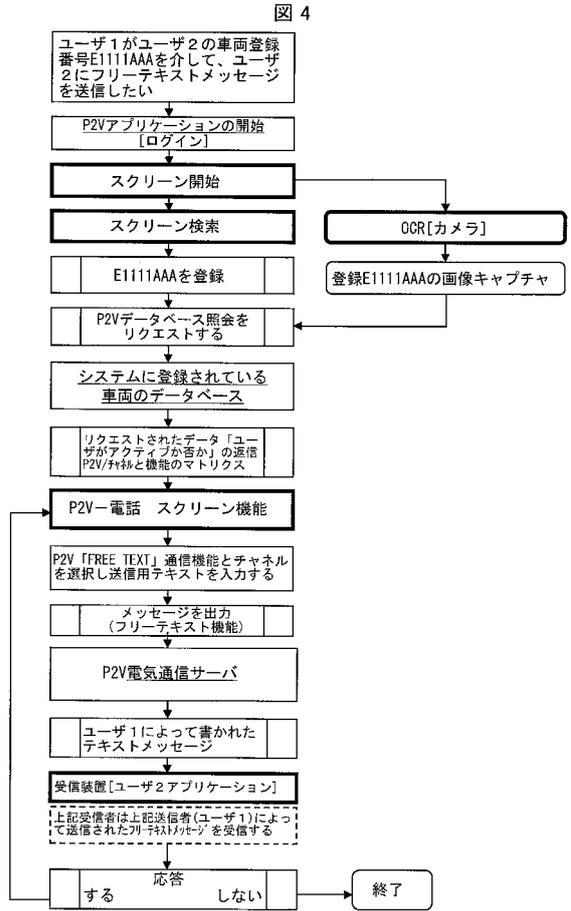
【 図 2 】



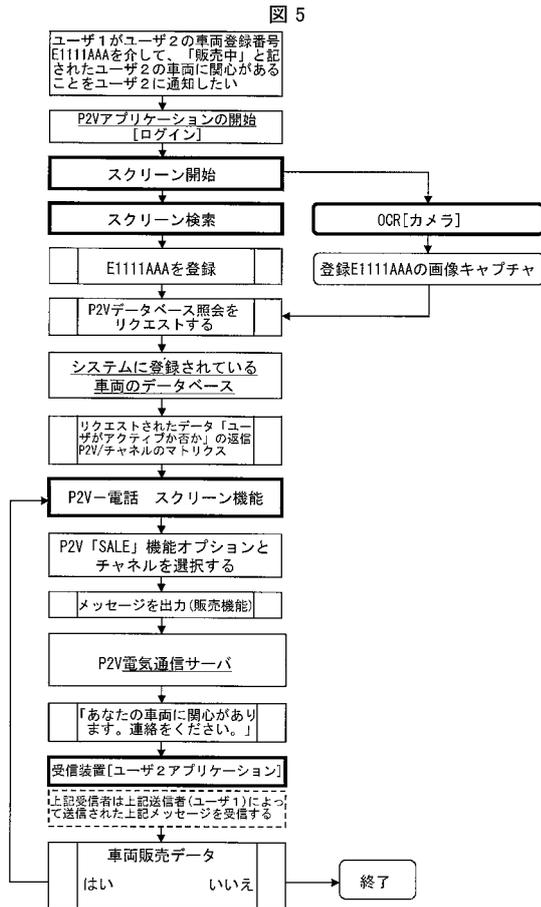
【 図 3 】



【 図 4 】



【 図 5 】



【 手続 補正書 】

【 提出日 】 平成25年11月29日 (2013.11.29)

【 手続 補正 1 】

【 補正対象書類名 】 特許請求の範囲

【 補正対象項目名 】 全文

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 特許請求の範囲 】

【 請求項 1 】

数ある他のタスクから、車両のユーザと、上記車両のナンバープレートの公的コードを介して電気通信を確立し、少なくとも1人の車両ユーザに、上記車両のナンバープレートの公的コードを介してメッセージまたは通知を送信することが可能な電気通信システムであって、

通信希望先の車両のナンバープレートおよび予め定められた通信機能コードを含む出力メッセージを少なくとも1つ送信することに適した、電気通信能力を有する送信装置と、コード化システムによってコード化された車両の少なくとも1つのナンバープレートおよび予め定められた通信機能コードを含む、上記送信装置からの上記出力メッセージを生成する情報配列を生成する専用アルゴリズムと、

コード化された少なくとも1つの車両のナンバープレートおよび予め定められた通信機能コードを含む上記出力メッセージが、ユーザを特定する少なくとも1つのナンバープレートおよび予め定められた通信機能によって形成されるアルゴリズムによって生成されるように、上記出力メッセージをコード化する、コード化システムと、

公開用およびプライベート用の、レコードとフィールドとの組を含み、車両、上記車両のユーザ、および上記車両ユーザの電気通信装置にリンクされ、上記公開用のレコードのうち少なくとも1つは車両のナンバープレートと、組み込まれた好ましい通信チャンネルと

、上記ユーザによって設定、およびアクティブ化の少なくともいずれかがなされた一連の通信機能とを含む、少なくとも1つのデータベースと、

車両のナンバープレートを使って上記送信装置から発行され、上記車両のユーザに宛てた上記出力メッセージの受信または入力に基づいて上記データベースに照会サービスを提供するようプログラムされた、サーバに組み込まれた少なくとも1つの電気通信アプリケーションモジュールまたはコマンドインタープリターであって、上記サーバは、上記アプリケーションモジュールが上記アルゴリズムを解釈し、通信希望先の車両のナンバープレートにリンクされた受信者に上記アルゴリズムをリダイレクトさせるように、あらかじめ決定された通信チャンネルを介して、上記サーバへの上記入力メッセージに含まれた通信機能コードに応答する出力メッセージの以前の送信に適用されている、少なくとも1つの電気通信アプリケーションモジュールまたはコマンドインタープリターと、

上記データベースに登録された、ユーザと少なくとも1台の車両とにリンクされた、電気通信能力を有する少なくとも1つの受信装置であって、上記サーバからあらかじめ決定された好ましい通信チャンネルを介して上記出力メッセージを受信する受信装置とを、構成要件として備える電気通信システム。

【請求項2】

上記ユーザにリンクされた装置は、上記受信者に送達されたメッセージの種類と上記メッセージのあらかじめ決定された通信機能に関して自動応答を送るように適合されたアプリケーションを有することを特徴とする、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

上記データベースは車両に関する公的データと車両所有者に関する個人データとを含み、各車両はその公的ナンバープレートによって登録および特定され、上記個人登録はもっぱら上記所有者によって入力及び管理が行われることを特徴とする、請求項1に記載のシステム。

【請求項4】

上記コード化システムは、所望の通信機能コードまたはメッセージを実行するために必要な情報を含み、少なくとも上記データベースの車両特定登録および実行を所望する通信の機能コードによって生成されるメッセージを起こすように形成された、上記アルゴリズムの上記同質の配列を自動化する方法および手段を含むことを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項5】

上記送信装置がさまざまな装置と通信するとき、送信者からの出力メッセージが上記サーバの上記出力メッセージと一致するように、ユーザにリンクされた上記送信装置が、上記サーバに登録されていることを特徴とする、請求項1に記載のシステム。

【請求項6】

上記電気通信アプリケーションモジュールは、上記データベースに基づいて、車両にリンクされた上記電気通信装置の位置を把握するためにGPSのような内蔵型の位置把握システム (geo-localisation system) を有することを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項7】

上記データベースに登録された上記電気通信装置は、他の装置との通信を確立するために、内部アプリケーションまたはネイティブアプリケーションを含むことを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項8】

上記システムは、ユーザがメッセージデータを送信、受信、保存、および復元することを可能とするアプリケーションプログラミングインターフェース (API) を含み、上記APIによって、上記ユーザに、チャンネルを介した自動通知を作成する全機能がいつでもアクティブ化または非アクティブ化できるように、自身が常にアクティブにしておきたい通信機能、および上記ユーザとの通信方法 (チャンネル) を、上記機能と上記チャンネルとの関係マトリクスに基づいて管理させることができることを特徴とする、請求項1に記載の

システム。

【請求項 9】

ある車両ユーザとの通信を、上記車両のナンバープレートコードによって確立し、数ある他のタスクから、車両ユーザの公的ナンバープレートを介して上記車両ユーザに通知またはメッセージを送ることを可能とする電気通信方法であって、

ユーザおよび上記ユーザの車両に関する公開用およびプライベート用の情報を含む、車両ユーザ登録用のデータベースにユーザとして登録する工程であって、上記登録する工程は、少なくとも上記ユーザにリンクされた電気通信装置および電気通信の嗜好がいくつあるかの特定を含む、登録する工程と、

少なくとも1つの車両と上記車両のナンバープレートを介して通信を希望する登録済みのユーザにリンクされた出力メッセージをコード化する工程であって、上記メッセージは、コード化された、少なくとも通信希望先の車両のナンバープレートと、あらかじめ決定された機能コードとを含んでいる、出力メッセージをコード化する工程と、

サーバに組み込まれ、ユーザに宛てた送信装置からの上記出力メッセージを電気通信モジュールにおいて受信することに基づいて上記データベースに照会サービスを提供するようプログラムされている上記電気通信アプリケーションモジュールまたはコマンドインタープリターに登録されたユーザに属する電気通信装置から、上記出力メッセージを送信する工程と、

上記登録済みユーザによって送信された上記出力メッセージに応じて、上記メッセージに含まれており、かつ通信希望先の車両にリンクされたナンバープレートが上記データベースに登録されているかどうかを確認するために、上記サーバによって車両ユーザのレコードを有するデータベースへ照会する工程と、

テキストまたはフォーマットが上記予め決定された通信機能に対応し、上記電気通信アプリケーションモジュールによって解釈される、コード化された出力メッセージを、専用のアルゴリズムによって上記サーバから送信する工程であって、通信希望先の上記車両ユーザが上記システムに登録されたユーザであることを車両ユーザ登録のデータベースにて確認した後、上記登録済みユーザに対して、上記登録済みユーザによって送信された上記メッセージまたは通知を送信者として送信する工程と、

受信者（上記システムに登録されたユーザ）がこの目的のために選択した利用可能なチャンネルを介して、上記送信者が送信した上記メッセージ、通知または警告を受信する工程と、を含む電気通信方法。

【請求項 10】

上記出力メッセージは、少なくとも国別コードと、受信者のナンバープレートと、予め定められた通信機能コードとで構成されていることを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

ユーザがメッセージデータを送信、受信、保存、および復旧することを可能とするアプリケーションプログラミングインターフェース（API）を用いることで、ユーザに、あらゆるチャンネルを介した自動通知を作成する全機能がいつでもアクティブ化または非アクティブ化できるように、また、個別または複数の通知チャンネルを選択することが可能となるように、自身が常にアクティブにしておきたい通信機能、および上記ユーザとの通信方法（チャンネル）を、上記機能と上記チャンネルに係るマトリクスに基づいて管理させることができることを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

第1のユーザが通信を希望する車両のナンバープレートが上記データベースに登録されていない場合、上記サーバから、その状況を通知する上記出力メッセージが上記第1のユーザに属する上記電気通信装置に送信されることを特徴とする、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 13】

上記データベースは、上記データベースに登録されたユーザが提供する情報によってリアルタイムで更新および修正され、さらに上記データベースは上記システムそのものによ

ってあらかじめ決定された間隔で更新され修正されることを特徴とする、請求項9に記載の方法。

【請求項14】

上記登録済みユーザと上記サーバとの間のメッセージの送信、および上記サーバとあるユーザとの間のメッセージの送信は、(i)テキストメッセージ、(ii)ウェブまたはインターネット通信、(iii)電子メール、(iv)音声通信およびアナログ方式の電話手段の少なくともいずれか、(v)上記サーバおよびビデオ装置の少なくともいずれかに属するネイティブアプリケーションを介した通信、および(vi)その他の通信、のうち1つの通信チャネルまたは上記通信チャネルのさまざまな組合せによって行われることを特徴とする、請求項9に記載の方法。

【請求項15】

上記第1のユーザからの上記出力メッセージの送信は、上記第1のユーザに属する上記通信装置に配置された光文字認識手段(OCR)、上記装置のカメラによってキャプチャされた写真画像から開始することを特徴とする、請求項9に記載の方法。

【請求項16】

上記データベースにおいて、車両のナンバープレートに基づいて上記車両を検索するための検索機能または検索エンジンを含むことを特徴とする、請求項9に記載の方法。

【請求項17】

上記ユーザに関連する装置は、公共および民間の、OCRによるナンバープレート認識ネットワークを備えた通信プロトコルによって内部盗難防止セキュリティシステムまたは説明した電気通信方法におけるサービスを実施するよう適合されたアプリケーションを有することで、さまざまな戦略ポイントに配置した端末のさまざまなナンバープレート認識システムとシグナルの交換または相互作用が行える環境において上記通信機能がアクティブ化したとき、取締ネットワークまたは「グリッド」が明確となり、上記取締ネットワークまたは「グリッド」によって盗難車両であると示された車両は理論上その位置を感知されることなく通行することができないことを特徴とする、請求項9に記載の方法。

【請求項18】

ユーザにリンクされた上記装置は説明した電気通信方法において、位置把握(GPS)システムサポートによって「地上の駐車位置を把握するシステムおよび方法」を実施するよう適合されたアプリケーションを有し、上記位置把握(GPS)システムサポートは、ユーザが駐車場のニーズに関連したアプリケーション通信機能またはリクエスト通信機能を同期させることを可能とすることで、街の特定のエリアで駐車場を探している人物がリクエストシグナルを送信し、同じエリアのある場所から移動する人物が上記リクエストシグナルを受信し応答することができ、その状況が上記システムを介して表示されることを特徴とする、請求項9に記載の方法。

【請求項19】

上記ユーザにリンクされた上記装置は、位置把握によって、GPSシステムの支援によって、また上記ユーザの通信装置または端末のカメラを介して、異なる車両ユーザの視点を交換する機能を実施するために適合されたアプリケーションを有することで、ユーザは、エリア地図上に、説明した視覚化機能をアクティブ化し表示させた別のユーザの視点を選択し、上記他のユーザのカメラシグナルを介して、第2のネットワークユーザのおかれた環境の現況画像にアクセスすることができ、このため、ユーザは数あるツールの中でも、遠隔地における交通「状況」、駐車場、道路、事故または上記ユーザが関心のあるその他のあらゆる視覚情報を現況で視覚化したものにアクセスすることができることを特徴とする、請求項9に記載の方法。

【請求項20】

上記ユーザにリンクされた上記装置は、自動メッセージ管理システムとともに、説明した上記電気通信方法において内部車両販売システムを実施するよう適合されたアプリケーションを有し、上記自動メッセージ管理システムは、車両の購入に関心を示す送信者からのメッセージを受信すると、発売広告文や連絡先または掲載したいデータなどの、申出に

関するすべてのデータを含んだ自動返信で売主が応答することを可能とし、上記自動応答メッセージは、予め定められた通信メッセージへ自動応答テキストを挿入するよう設計されたテンプレートを使って、上記登録済みのユーザによってあらかじめ上記システムに入力されていることを特徴とする、請求項9に記載の方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

(発明の目的)

本発明の第1の様態において、車両のナンバープレートまたはライセンスプレートによって上記車両ユーザとの電気通信の確立を可能にする電気通信システムについて説明する。本発明の第2の様態において、上記システムによって電気通信を確立する方法について説明する。

【0002】

上記第1の様態、つまり上記システムは、車両ユーザの公的データによって、直接的かつ即時的に、上記車両ユーザとの電気通信の設定を可能とし、それによって、数あるオプションの中で、ユーザ自身または第三者(つまり車両ユーザ自身、歩行者またはその他の人物、組織もしくは施設)の具体的な通信ニーズを即座に解決することを可能とする。

【0003】

第2の様態において、本発明は、上記システムを実施する、人から車両への(P2V)電気通信方法を提案し、あらゆる車両ユーザの車両の公的データ、特に上記車両のナンバープレートに基づいた公的データを介して、上記あらゆる車両ユーザとの電気通信の確立を提供することを可能とする。本発明は、車両のナンバープレートを介した上記車両のネットワーク接続によって、簡素に、かつ直接的に、車両ユーザ自身に関するすべての通信のニーズを解決するチャンネルの形成を可能とする。

【0004】

本発明が適用される分野は、通信方法に関するシステム、および人物間、特に車両ユーザ間の電気通信に関連するシステムの分野である。

【背景技術】

【0005】

我々は、あらゆる国で運転されている車両は、国際ナンバープレートシステムを使って公的に識別されていることを知っている。このナンバープレートシステムは、公的な登録によって、車両1台ごとに、上記車両の所有者に属するものとして、上記車両を特定する唯一のコードまたは登録番号を有するものとして機能し、上記車両の所有者またはユーザと連絡することが可能となっている。

【0006】

また、我々は、車両のさまざまな側面(行政的、法的、商業的な側面)について、上記車両の所有者と連絡を取りたいという一定のニーズが存在することや、単純に所有者が法人もしくは個人であるかについての必要情報または関連情報のニーズが存在することも知っている。しかし、この一定のニーズにもかかわらず、情報管理は、技術的にも経済的にも、加えて本目的を達成するために消費するエネルギー、すなわち既存の公的情報を介して車両ユーザと通信を確立させるために消費するエネルギーの観点からも大変費用が掛かる。現在、民間人、企業、および行政そのものが情報および通信にアクセスするとき、間接的で、高価かつあまり有効でない方法を採用している。したがって、迅速かつ機敏に車両所有者と連絡または通信を確立することに問題が生じている。

【0007】

さらに、技術的現状においては、車両が車両と、または車両が外部装置と通信を行うことを可能とし、互いに機能的もしくは有用な情報を交換する自動通信システムが多く存在する。これらは、自動車メーカーが大量の資源を投資して開発、実装した、車間通信システム（機械から機械へ）であり、上記車間通信システムのプロセスでは人の干渉が行われない。これらのシステムは、OCR、GPS案内および位置などによって、交通量、安全、非常時、事故、認識についてのアクティブかつ更新された情報を含む広範な通信サービスをユーザに提供することが可能である。

#### 【0008】

上記システムの通信プロトコルとプロセスは、通信におけるユーザの干渉なしで車両間の膨大な情報量を交換するための自動交換システムによって複雑になっている。自動車業界の大手企業は、電話およびソフトウェア開発会社と協働してこの種の製品およびサービスの設計に取り組んでいる。e-calls、b-call、さらに精巧な盗難車両の位置特定手段、車両の機械の状態に応じて走行距離を管理するシステム、道路案内または交通状況に関する最新の情報を提供するシステムなどは、今後近いうちにメーカーが車両に搭載するパッケージの一部となるであろう。

#### 【0009】

しかし、多くの場合において、これらのシステムではメッセージの送信や、交換を行う車両ユーザ、または情報の送信先の車両ユーザとの動的な通信の開始を、人が送信者となって行うことができない。

#### 【発明の概要】

#### 【0010】

#### （発明の説明）

本発明に係る電気通信システムおよび方法は、ナンバープレートによって、言い換えれば各車両のナンバープレートまたは登録を使うことによって、送信者側ユーザが車両の受信者側ユーザとの通信を確立することを可能とする。上記方法は所望の通信機能を行うため、言い換えればメッセージを送信するために必要なすべての情報を含んだアルゴリズムによって生成される情報の同質の配列、すなわちコードを自動化する工程からなる。後者は、受信者側ユーザのコードの使用に基づいて、ユーザ（送信者および上記受信者）間の通信を確立することによって達成される。上記受信者側ユーザのコードは、国別コードとともに、ナンバープレートおよび実行を所望する通信コードのコード、つまり機能コードから形成されることが好ましく、上記機能は、あらかじめ決定された数の設定済通信機能から選択される。上記通信機能を説明するために使われる文字もしくは用語、作成されたメッセージ、またはメッセージをユーザに到達させるチャンネルが変わったとしても、上記方法の総合的な構造は変わらない。このように、メッセージによって形成された情報配列はアルゴリズムを生成し、上記アルゴリズムは、電気通信アプリケーションモジュールまたはコマンドインタープリターによって解釈され、通信希望先の車両のナンバープレートにリンクされた受信者へとリダイレクトされる。

#### 【0011】

したがって、上記アルゴリズムは、上記送信者から上記受信者へ出力メッセージをリダイレクトする上記電気通信アプリケーションモジュールまたはコマンドインタープリターに組み込まれるか解釈されるために、通信希望先の車両のナンバープレートと、予め定められたまたは暗号化された通信機能の情報ユニットとを含む少なくとも1つのコードを暗示する。

#### 【0012】

電気通信チャンネルは主にインターネットおよび/または携帯電話を介した通信手段として機能するよう実施されたネットワーク構造から形成されている。したがって送信者側ユーザは、自身の車両に関する公的データを含んだ自身のオンラインプロフィールを介して、別の受信者側ユーザに連絡を取ることができる。このような形で通信が確立し、データベース内で設定済み機能がアクティブ化されていれば、個人データを公開する必要がまったくない。上記データベースは、上記車両ユーザまたは所有者の個人情報および嗜好と同

様に、上記車両に関する公的情報を含む。

【0013】

このように、上記データベースに登録された送信者が、自身の公的な身分証明またはナンバープレートを使って、同じく登録されている別のユーザと「人から車両への」通信を確立したい場合、上記通信は、上記受信者側ユーザの予め定められたリクエストに回答するものであっても、上記送信者が主導して行うものであってもよい。また、正確なデータとともに確立させたい特定の電子通信機能に基づいた予め定められたコードを成功裏に送信して、電気通信システムサーバに含まれている電気通信アプリケーションモジュールまたはコマンドインタープリターによって解釈されるように、上記ユーザらが上記通信のためにアクティブ化したあらゆるチャンネル（例えばSMS、電子メール、電話による通話、ウェブアプリケーションもしくはモバイルアプリケーション、またはその周知のチャンネル）を介してもよい。上記受信者のナンバープレート、および上記予め定められた機能コードを含む上記コードの主要部分は、ネットワークユーザの車両のナンバープレートから始まり、次に各生産国に1つずつ割り当てられた国際ナンバープレートコード（例えば、各国の自動車の国際識別番号に基づき、スペインは「E」を使う）が続くことが好ましく、上記コードは、上記データベースによって、上記ネットワークに登録された車両ユーザにリンクされている。このコードに基づいて、上記送信者によって送信されたメッセージは、上記電気通信アプリケーションモジュールによって解釈され、上記受信者が上記データベースに登録されている場合は、上記データベースの上記受信者のプロフィールにおいてアクティブ化された電気通信チャンネルによって、上記受信者にリダイレクトされる。テキストメッセージにおいてナンバープレートに続く主要なコードは、受信する通信の種類とその内容を決定するアルゴリズムによって生成される。上記電気通信アプリケーションモジュールは、上記メッセージコードを認識し解釈した後、上記メッセージコードを解読し、上記システムにおいて受信装置がアクティブ化されている場合は、上記受信装置へリダイレクトする。

【0014】

オンラインされており、定期的に更新され、個人データが上記個人データの所有者、保有者またはユーザによってのみ入力され管理される公開用車両データベース上に(i)電気通信アプリケーションモジュールまたは(ii)特定の設定済み通信機能にリンクしたコードに対応するコマンドの解釈・管理モジュールによって適用された上記方法によって、上記システムがアクティブ化されると、ユーザの意思で上記ユーザの車両の公的ナンバープレートコードを介して、上記ユーザ間で即座に電気通信を確立することができる（つまり、上記ユーザはアナログ方式通話またはVoIP電話、SMS、電子メール、ネイティブモバイルアプリケーションを介したデータトラフィックによる通知等を受け取る）。

【0015】

したがって、請求項1に係る電気通信システムは、本発明の第1の目的を達成する。

【0016】

また、本発明の第2の目的は請求項9に係る電気通信方法である。

【0017】

上記に基づき、車両所有者が上記電気通信方法にしたがって上記通信機能を実行させるためには、上記システムは、すでに登録済みの送信者側ユーザまたは第1のユーザの通信希望先の登録または車両ナンバープレートを確認する必要がある、つまり、上記データベースに受信者側ユーザが存在するか立証する必要がある。上記受信者側ユーザが上記決定されたシステムに登録されているのであれば、上記受信者側ユーザは、上記ユーザが設定した利用可能なすべての通知の種類、および上記ユーザによって予め定められた好ましい通信チャンネルを決定する。これは、当事者が望まない個人データを知ることなく送信者から受信者への通信を容易にする。

【0018】

通信を開始するためには、上記送信者は、少なくとも国別コードと、受信者ナンバープレートと、予め定められた通信機能コードと、で作られる出力メッセージを生成する。

## 【 0 0 1 9 】

上記メッセージは、上記メッセージコードと登録を分析するようプログラムされた上記電気通信アプリケーションモジュールに到達し、上記電気通信アプリケーションモジュールは、例えば通信チャネルのように、上記受信者によって上記データベースに登録された上記受信者の嗜好に基づいた結果として機能するため、上記サーバは、上記受信者によってこの目的のために選択された上記チャネルを介して、完全なメッセージか、メッセージが存在するという通知のみを上記受信者に再送することができる。したがって上記サーバからの上記出力メッセージは上記受信者側ユーザによってあらかじめ決定され、アクティブ化された通信機能に対応する。

## 【 0 0 2 0 】

最後に、上記データベースに登録されており、かつ第1のユーザが通信を希望する車両にリンクされた受信者側ユーザは、上記メッセージ、通知、または上記第1のユーザすなわち送信者によって送信された通知を受信する。

## 【 0 0 2 1 】

本発明の方法は、モバイル端末操作システムが有するネイティブアプリケーションによって、上記モバイル端末操作システムに実施してもよい。上記ネイティブアプリケーションにおいては、各機能のコードが機能アイコンという形でインターフェースの「下」に現わされているので、送信者は、テキストメッセージや機能コードを書き込む必要はなく、上記アプリケーションに、通信希望先のユーザの番号（ナンバープレート）を入力するだけでよい。言い換えれば、コード化する方法の全構造はインターフェースの下にある、上記通信端末に組み込まれた機能アイコンによって示される。

## 【 0 0 2 2 】

上記方法はまた、テンプレートによってフォーマットされていても個人化された設定によってフォーマットされていても、説明したコマンド配列によって従来の携帯電話から実行することができる。

## 【 0 0 2 3 】

第1の送信者側ユーザと、車両にリンクされた第2の受信者側ユーザとの間で上記人から車両への通信機能を実行するためには、完全なナンバープレート（国別コード＋ナンバープレート）、および上記ユーザらが設定したさまざまな通知ならびに予め定められた通信チャネルを使って、上記ネットワークデータベースにおける上記ユーザらの登録（ユーザの存在）を立証する必要がある。このことは、当事者が望まない個人データを見つけることなく、送信者から受信者への通信を容易にする。

## 【 0 0 2 4 】

通信チャネルとして、数ある中でも、ネイティブアプリケーションを介した通信チャネル（モバイルアプリケーションによって通信と通知が管理される）、ウェブアプリケーションを介した通信チャネル（ウェブを介した通知管理モジュール）、SMSを介した通信チャネル、電子メール、VoIP、またはアナログ方式通話を介した通信チャネル、が考えられる。

## 【 0 0 2 5 】

各ユーザは、上記システム上に、上記各ユーザが提供する個人設定に基づいた公開プロフィールを有する。プライバシーに関するユーザ設定に応じて、各ユーザは、自身がいつでも共有または編集を希望する公開情報を示す、それぞれに割り当てられたプロフィールページを持つ。同様に、各ユーザにリンクされた各車両の公開プロフィールも存在するであろう。プライバシーに関するユーザ設定に応じて、各ユーザは、自身がいつでも共有または編集を希望するすべての公開情報を示す、車両プロフィールのページと上記プロフィールにリンクされた車両のページの両方を持つことになる。各車両の公開プロフィールはURLを有しており、上記URLは共有されてもよい。上記URLにより、ユーザによって公開すると示されたデータまたは車両について公開されているデータへのアクセスが可能になる。

## 【 0 0 2 6 】

このユーザプロフィールは、ユーザがメッセージデータを送信、受信、保存、および復旧することを可能とするアプリケーションプログラミングインターフェース（API）を含み、上記APIによって、上記ユーザはあらゆるチャンネルを介した自動通知を作成する全機能がいつでもアクティブ化または非アクティブ化できるように、自身が常にアクティブにしておきたい通信機能、および上記機能が通信される方法（チャンネル）を、上記機能と上記チャンネルとの関係マトリクスに基づいて管理することができることを特徴とする。さらに、上記通知チャンネルは単独でも複数でも選択する（すべて選択する、まったく選択しない、または幾つか選択する）ことができる。

【0027】

上記システムには、車両を登録したユーザにリンクされた上記車両の機能（高機能・低機能・中機能）が存在する。このため、以下が必要である。

【0028】

- ナンバープレート：上記アプリケーションにおいて各車両に固有のコード。上記ナンバープレートは国別コード（スペインの場合「E」）とナンバープレートそのものの2つの部分で構成される。

【0029】

- 登録日。

【0030】

- 追加的な車両データ：自動車のデータは連続して読み込まれる。

【0031】

- 連絡用データ：アクティブなユーザの電話と電子メールはデフォルト設定で読み込まれるが、電話、電子メール、および連絡窓口はどのように修正してもよい。

【0032】

- 車両に関するその他の一般データ
- 車両の使用に関する専門データ
- 車両に関する問い合わせデータ
- 車両状態に関するデータ
- 管理 / 改修 / 廃車 (discharge) および譲渡

上記システムに車両を導入する際に、上記システムは上記ナンバープレートが過去に登録されていないことを立証し、登録されている場合には通知を送信する。自分の車両および上記車両を登録したユーザプロフィールを検索するために、ナンバープレート検索へのアクセスは許可されている。

【0033】

上記ユーザは、誰と何の情報を共有したいかをいつでも管理することができる。したがって、情報機密保管庫 (information tight vault) に基づいて、データ公開システムが確立される。上記機密保管庫に保管されるデータは次のとおりである：

- ユーザデータ：ログイン、アバター、個人データ、連絡先データ、その他のデータ
- 車両データ：ナンバープレート、通信機能、状態機能、生産国、モデル、バージョン、走行マイル数、車両面積 (PC)、車両に関するその他の一般データ、フォトギャラリー、車両に関する残りの一般データ、つまり「私の車両」管理

ユーザが共有したいと思う情報に基づいて、閲覧可能なレベルまたはプロフィールに掲載する情報を公開する範囲に関する視覚的な制限を定義することができる。これらのレベルは最も開かれている（公開）から最も制限されている（プライベート）という範囲に及ぶ。これらの保管庫は、ユーザの嗜好に基づいて表示または非表示となる情報を含む。

【0034】

ユーザは、常にアクティブにしておきたい予め定められた電気通信サービスならびに機能、および通信が行われる方法またはチャンネルを管理できる必要がある。これは機能およびチャンネルのマトリクスを生成する。すべての機能はチャンネルを介して自動通知を作成し、このマトリクスを介してアクティブ化または非アクティブ化される。複数の通知チャンネルを選択する（すべて選択する、まったく選択しない、幾つか選択する）ことが可能であ

る。

【0035】

上記システムはさらに、車両の所有者またはユーザの選択に応じて、いつでも編集することができる、上記車両の異なる「状態」を示す機能を組み込む。上記「状態」は「アイコン」によって示される。したがって、本情報の視覚化は上記公開プロフィールに示されるアイコンによって行われる。上記機能については、ユーザによって管理することが可能であり、上記ユーザは上記公開プロフィール上で見ることができまたはできないさまざまな「状態」を定義する。上記プロフィール上でアイコンによって定義される「状態」の例としては、車両販売中、車両活動中、アクティブな受信箱、共用車両、盗難車両などが挙げられる。

【0036】

上記システムは受信箱機能を有する。上記受信箱は、上記アプリケーションの他のユーザがあらゆるチャネル（音声、SMS、コミュニティ等）を介して残したメッセージの共同の場所となる。上記メッセージはテキスト、音声または画像メッセージであってよい。上記受信箱は完全にHTMLを支援することもできなければならない。一定の時間内に同じ受信者に送信されるメッセージの量と一定の時間内で送信されるメッセージの総数とを制御することが可能である。受信者側ユーザはウェブアプリケーションまたはモバイルアプリケーションを介して受信箱に残されたメッセージをいつでも見ることができ。上記受信箱は、テキスト、関連するナンバープレート、送信済みデータなどを含むメッセージ検索フィルタを有する。上記受信箱は車両の受信箱に残されたメッセージを含む。このような場合、上記メッセージには関連する車のナンバープレートが示される。ユーザはこれらのメッセージを編集したり削除したりできる。受信箱そのものは、ユーザがアクティブ化または非アクティブ化できる機能である。

【0037】

設定したあらゆるチャネルを介したすべての通信において、通信レコードが作製される。上記レコードは（ナンバープレートによって）車両と通信を送信したユーザとにリンクされる。

このように、上記ユーザプロフィールに関連する送信済みメッセージと、当該車両にリンクされた受信メッセージの2種類のレコードが存在することになる。保存されるメッセージは送信者側ユーザ、メッセージ、選択された通信チャネル（SMS、電子メール、アプリケーションなど）、通信日、受信者側ユーザ（車両）または関連するとみなされる他のあらゆるデータであってよい。このレコードは永久にアプリケーションに保存されるが、もしユーザがこれ以上現在のレコードを見ることを希望しないのであれば、上記ユーザはこれに印をつけることができる（消去）。

【0038】

同様に、上記システムの中にもプロフィール検索機能（車両用）がある。上記プロフィール検索に直ちにアクセスするためには、上記システムのデータベースにリンクされた検索エンジン（サーチャー）があり、ナンバープレートおよび公開プロフィール上に示される他の基準に基づいてサーチを実行する。上記検索エンジンは、ナンバープレートにテキストが入力されるにつれて、結果を生成する（ライブ検索）。上記検索エンジンは上記検索と一致するすべてのナンバープレートのリストを作成する。上記リストの各要素はユーザの公開プロフィールと車両の公開プロフィールのそれぞれにリンクを有する。

【0039】

読み込みが行われる通信機能については、アクティブな通信機能のみ表示される。通信機能群からユーザによって選択された情報に基づき、上記アプリケーションは、設定されたチャネルによって受信者が受け取るメッセージを送信することができる。これらの機能は特に、（i）通知通信システム（予め定められたメッセージ）、（ii）販売システム（P2V-SALE）、（iii）受信箱（あらゆる種類のメッセージが残されるところ）（iv）端末の位置情報に関する機能（v）等、であってよい。

【0040】

上記通知機能は、通常、送信される有用な情報を含んだ1つのテキストメッセージで構成される。上記通知機能は、ナンバープレートコードとその後に続く主要コード（「迷惑」「罰金」「距離」など）を有した簡素なテキストによって運用され、上記通知機能がコード管理システムに到達すると、上記機能がアクティブになるように、上記通知を含んだ上記ユーザ向けの、予め定められた出力メッセージ（「あなたの車が迷惑をかけています」「罰金を科しました」「誰かがあなたの車に近づきました」など）を生成する。サーバが自動的に分析し管理することができる通知機能の幾つかは、他の多くの可能性の中でも、フリーテキスト、迷惑、罰金を科した、罰金、連絡、販売、共有、到着、忘れ物、好意（courtesy）、標識、オンライン、などがある。

【0041】

上記システムのその他の具体的な機能、および既に言及されたプロセスに追加されるプロセスのその他の特徴を以下に説明する。

【図面の簡単な説明】

【0042】

本発明の範囲の説明を補足するために、また、自らを区別する特徴をよりよく理解するために、本明細書は固有の図面群を添付するが、上記図面群の事例を限定するものではない。

【図1】本発明に係る一般的な電気通信方法の図である。

【図2】図1で示す電気通信方法が適用された具体例を示したブロック図である。

【図3】発信装置における、モバイルアプリケーションからの通常の電気通信方法の図である。

【図4】図3で示す電気通信方法が適用された具体例のブロック図である。

【図5】上記モバイルアプリケーションからの、本発明に係る電気通信方法が、販売機能に適用された具体例のブロック図である。

【発明を実施するための形態】

【0043】

（発明の好ましい実施形態）

以下は、本発明のさまざまな好ましい実施形態に基づいた発明の詳細な説明である。

【0044】

上述した説明および本発明の目的に係る、一般的な様式の電気通信方法の第1の例を図1に示す。図1に示した電気通信方法は、データベースに登録された2人のユーザ間での通信を示している。それゆえ、本発明に係るシステムにおいて、上記ユーザのうちの1人が、上記データベースにおいて、上記システムで予め定められた通信機能をアクティブ化する。

【0045】

この図において、送信者は本発明に係るP2V（人から車両へ）システムとともに上記送信者の通信装置をアクティブ化する。上記送信者側ユーザはある車両のユーザに上記車両のナンバープレートによって連絡を取りたいとする。上記送信者側ユーザは上記ナンバープレートを知っているかもしれないし知らないかもしれない。もしナンバープレートが分からない場合、上記P2V（P2Vデータベース）が照会され、上記ナンバープレートがP2Vデータベースに登録されている場合は、上記システムは上記P2Vシステムのアクティブな機能および利用可能な連絡チャネルなどの公開情報を、上記送信者に転送する。上記ナンバープレートが上記P2Vシステムのデータベースに登録されていなかった場合、上記送信者側ユーザは上記車両のユーザとの通信を確立することができない。

【0046】

反対に、上記ナンバープレートが上記P2Vのデータベースに登録されていることが分かった場合、上記送信者側ユーザは上記ナンバープレートと上記システムにおいて予め定められた機能コードとを含んだ出力メッセージを書き込む。上記メッセージは、アルゴリズムを実行することでコード化された後、上記予め定められたメッセージを再送する電気通信アプリケーションモジュールおよび上記P2Vシステムの電気通信サーバを介して受

信者に送信される。言い換えれば上記受信者によって選択された予め定められたチャネルを介して上記ナンバープレートにリンクされたユーザに送信される。したがって上記メッセージは、上記受信者が選択した装置において受信される。上記装置は上記送信者側ユーザに応答するか否かを選択する権限が与えられている。

【 0 0 4 7 】

具体的には、図 2 に示す例において、上記アクティブ化された予め定められた機能は「B O T H E R」（迷惑）機能である。上記機能は、ユーザの車両が第 3 者に迷惑をかけているさまざまな場合、上記ユーザが警告を受け取るように、上記電気通信アプリケーションモジュールに権限を与える。

【 0 0 4 8 】

第 1 の車両が第 2 の車両に迷惑をかけており、双方の車両が上記システムに登録されている状況では、上記第 2 の車両のユーザ（送信者側ユーザ）は、連絡先データを知らない第 1 の車両のユーザ（受信者）の通知を希望する。上記送信者はまず、連絡希望先の車両のユーザが上記システムまたは上記システムのデータベースに登録されているかどうかを確認するために、各車両が公的ナンバープレートで登録および特定されている上記 P 2 V システムに照会しなければならない。上記システムは上記受信者の登録を確認し、また、適切な場合は上記受信者によってこの目的のために定義された予め定められた通信機能を確認し、上記システムを介して上記受信者に連絡するためにメッセージを送信する。上記システムは、上記メッセージが公的な識別コードまたはナンバープレート、および予め定められた通信機能コード（この場合「迷惑」）で構成されるよう、上記受信者の登録を確認する。例えば、送信された上記メッセージのコードは「E - 1 1 1 1 A A A - B O T H E R」となる。上記メッセージは国別コードと、上記受信者のナンバープレート（1 1 1 A A A）と、上記予め定められた通信機能コード（B O T H E R）で構成されている。

【 0 0 4 9 】

上記 P 2 V システムの上記電気通信アプリケーションモジュールを介して、上記サーバは、上記送信者がこの目的のためにアクティブ化した任意のチャネルを介して上記メッセージを受信する。上記サーバは、上記受信者が上記システムに登録されているかどうかを確認し、上記メッセージを解釈し、上記メッセージに含まれた上記予め定められた機能コードに対応する機能を上記受信者がアクティブ化しているかどうかを確認する。上記受信者が上記機能をアクティブ化している場合、上記サーバは、上記データベースにおいて上記受信者が定義した好ましいチャネルを介して、上記受信者に通信機能「B O T H E R」に対応する出力メッセージを再送する。

【 0 0 5 0 】

上記受信者は上記出力メッセージによって「あなたの車が迷惑をかけています」という通知を受け取り、上記出力メッセージに応答してもよいししなくてもよい。

【 0 0 5 1 】

予め定められた通知機能に関する別の例として、送信者が F R E E - T E X T（フリーテキスト）機能を実行する例について説明する。上記 F R E E - T E X T 機能は、受信者がこの種の通信を受信できるように設定している場合、特定の受信者に対して送信する、あらかじめ決定されたテキストメッセージと等しい機能を有する。上記送信者によって送信されるメッセージは、国別コードと、ナンバープレートと、機能コード（F R E E - T E X T）と、送信者によって入力される任意のテキストと、でコード化される。

【 0 0 5 2 】

例えば、上記コードは「E - 1 1 1 1 A A A - F R E E - T E X T」 - 「送信者が送信したいテキスト」となる。このテキストは、上記サーバから受信者側ユーザへと送信される出力メッセージに文字通り複製され、上記サーバは上記受信者側ユーザによってアクティブ化されたチャネルを介して、上記受信者側ユーザに対して通知を作成する。上記チャネルは、フリーテキストメッセージとユーザプロフィールへのリンクが送信される「S M S チャネル」、フリーテキストメッセージとユーザプロフィールへのリンクが送信される「電子メールチャネル」、フリーテキストメッセージとユーザプロフィールへのリンクが

送信される「ウェブチャネルまたはモバイルチャネル」、およびその他を含んでもよい。

【0053】

別の例として、送信者が予め定められた「CONTACT」（連絡）機能を実行したい場合、上記「CONTACT」機能が上記送信者のリクエストメッセージを伴う一般的な連絡となる例を説明する。先の構造にならって、上記メッセージは、国別コード、ナンバープレート、機能コード（CONTACT）としてコード化される。

【0054】

この場合、上記コードは「E-1111AAA-CONTACT」となる。上記サーバによって受信者側ユーザに送信された上記メッセージは、上記ユーザに対して通知を作成する。上記通知は、「SMSチャネル」を介して、「私と通信設定してください」というメッセージとユーザプロフィールへのリンクが送信されること、「電子メールチャネル」を介して、「私と通信設定してください」というメッセージとユーザプロフィールへのリンクが送信されること、「ウェブチャネルまたはモバイルチャネル」を介して、「私と通信設定してください」というメッセージとユーザプロフィールへのリンクが送信されること、およびその他であってよい。

【0055】

上記システムはまた自動応答のサブシステムを含む。サービスの予め定められた機能の幾つかは、片方向のメッセージまたは通知（例えば通知機能）のみで終了するが、ユーザ間で双方向通信を始めるものもある。このため、上記通信方法における、情報交換または登録済みユーザの2者間通信を暗示する特定の予め定められた機能に関しては、受信者側ユーザは、最初のメッセージを受信した際にアクティブ化する自動応答システムを有することが可能である。したがって、上記電気通信アプリケーションモジュールは最初のメッセージを受信した後自動返信メッセージで応答するように、上記サーバを介して自動的にメッセージを管理する。上記自動返信メッセージは、予め定められた通信メッセージに返信するための自動応答テキスト、画像または音声を挿入するよう設計されたプロフィールツールを用いて、上記ネットワークに登録された上記受信者側ユーザによって上記システムに前もって導入されていてもよい。上記自動応答システムは、すべてのデータ交換プロセスを自動化することができるため（上記システムの応答情報はメッセージに一度だけ示される）サービス機能、特に商業取引、販売、情報などの機能を決定するうえで、ユーザにとって大変有用となるであろう。

【0056】

例えば「SALE FUNCTION」（販売機能）が使われている場合、ユーザはそれによって、車両が販売中であると判断する。上記自動メッセージ管理システムは、車両の購入に関心がある送信者からのメッセージを受信した後、販売告知テキスト、連絡手段、ユーザが含めたいデータ、オンラインプロフィールへのリンクという形で、さらには可能性として上記車両の画像を添付したり、上記車両の写真をMMSで送信したりする形で、申出に関するすべてのデータを含んだ自動返信メッセージで応答する。上記自動返信メッセージは、予め定められた通信メッセージに返信するための自動返信テキストを挿入するよう設計されたプロフィールのひな型を用いて、上記ネットワークに登録された上記ユーザによって上記システムに前もって導入されていてもよい。

【0057】

上記「SALE FUNCTION」は本発明の電気通信システムおよび方法の適用を暗示するが、本発明の電気通信システムおよび方法は、現在周知の電気通信システムまたはプロセスではいまだ効率的にまたは十分に解決していない、または上記周知の電気システムまたはプロセスによって導き出すこともできない。したがって、上記告知の管理を容易にするためには、ユーザは自らのプロフィール上に、仮想ひな形にアクセスを許可するツールまたは機能を有し、上記ツールまたは機能は、自動化された方法で自身の車両の販売を管理することを可能とする。上記ユーザは、さまざまなシステムチャネルを介して、自身のユーザプロフィール上に「車両販売中」を表す記号を示すこと、内部の売買ページに公開すること、または上記システムにおいて電気通信機能「販売」をアクティブ化させ

ること、により自身のメッセージまたは申出を公表することができる。上記送信者はさらにインターネット広告ポータルなどの外部サポートに公表する標準的な告知を生成してもよい。モバイルアプリケーションを介して上記販売の管理が行われる場合、上記モバイルアプリケーションは販売プロフィールへとリダイレクトすること（端末から売買プロフィールを統合させて販売プロフィールの読み込みを行うか、デフォルト設定でブラウザを開始させてプロフィールの読み込みを行うか）が可能である。

【0058】

車両を販売するユーザは、上記システムの「SALE」の返信通信機能を用いることができる。この機能を用いると、ある送信者がメッセージを送信すると、上記送信者に対して、上記ユーザによって事前に入力された販売プロフィールのウェブアドレスまたは予め定められたメッセージを含んだ応答メッセージを自動的に生成することが可能である。上記サーバは送信者の関心を示すメッセージを受信した後、その通知管理機能を介して、通話、SMS、電子メール、またはこの目的のために利用可能としたいかなるチャネルによって、販売告知テキスト、ユーザが含めたい連絡先データ、ユーザが含めたいデータ、オンラインプロフィールへのリンクという形で、さらには可能性として上記車両の写真を添付したりする形などで、申出に関するすべてのデータを含んだ自動返信メッセージで応答することができる。上記自動返信メッセージは上記登録されたユーザによって前もって上記システムに導入されているもよい。

【0059】

上記で説明したとおり、通信チャネルは、上記サーバを介して送信者から受信者へメッセージを送信するために使われる手段であることが理解されている。上記受信者側ユーザは受信したい機能およびこれらの機能のそれぞれに対して使われるチャネルを選択する責任がある。チャネルとしては以下に示すものが使われる：

- SMSチャネル：受信者とSMSで通信が確立した場合、メッセージはメッセージ送信経路に沿って送信される。上記メッセージ送信経路はナンバープレートに基づいており、上記車両を所有するユーザの電話番号に向けてメッセージを生成する。送信者からのSMSの出力は(i)アプリケーションから上記サーバへの送信サービス(送信経路)を使って、または(ii)PREMIUM(プレミアム)ナンバーを介して行う2通りの方法がある。

【0060】

- 電子メールチャネル：受信者と電子メールで通信が確立した場合、上記通信はSMTP電子メールサーバによって行われる。

【0061】

- ウェブチャネルまたはモバイルアプリケーションチャネル：アプリケーションを介して受信者と通信が確立した場合、モバイルアプリケーション(モバイル運用システムそのものに関する)と、ウェブの、プライベートユーザエリアにアクセスする部分との双方において、通知(通知)が作成される。これらの通知は、開封されるとすぐ、自動的に「既読」として示されレコードに移動され、未読の通知のみが表示される。

【0062】

- アナログ方式の通話：この方法は、上記システムに属する電話番号に電話をかける工程からなり、上記システムには、連絡希望先のナンバープレートが示される。アプリケーションモジュールおよびサーバに加えて、この方法は、上記ナンバープレートが上記システム内でアクティブなユーザに属するものであるかどうかを表示し、適宜、当該ナンバープレートにリンクされた電話番号(非公開)に電話を再送する。これは従来の携帯電話やスマートフォンに搭載されたネイティブアプリケーションから行うことができる。受信者側ユーザが音声「通話」機能をアクティブ化している場合、ナンバープレートは、既にアプリケーションに組み込まれている、上記システムに属する電話番号、例えば900-2に送信される。この共有の番号を用いながら、上記ナンバープレートコードと関連する上記受信者の電話番号(非公開)へと電話の転送が行われる。アナログ通話は携帯電話から携帯電話へ、電話から送信者へと、上記受信者の電話へとルーティングされる。

## 【 0 0 6 3 】

- V o I Pチャネル：I P経由の音声データプロトコルを介して受信者と通信が確立した場合、ナンバープレートによる直接的な通信のために上記I P経由の音声データプロトコルをアプリケーション内へと組み込む必要がある。また、S k y p eまたはG t a l kのような外部プログラムを介して、上記V o I P通信を統合させることもできる。これらのサービスに関連するユーザデータが収集され（入力されているのであれば）上記アプリケーションは送信者からユーザ（上記受信者）への電話を「管理」する。

## 【 0 0 6 4 】

同様に、上記電気通信方法は、ネイティブアプリケーションによって、モバイル端末運用システムに実施されてもよい。上記ネイティブアプリケーションでは、全ての方法アーキテクチャが、通信端末に組み込まれた機能アイコンによってあらわされるインターフェースの下にある。上記ネイティブアプリケーションは（スマートフォンの）最新世代のモバイル端末運用システムに実施されるよう設計されているため、送信者および受信者が上記アプリケーションを使って、本発明に係る上記電気通信方法を双方向（つまり、送信および受信）で管理することが可能となる。モバイル装置向けのこのアプリケーションは、スマートフォンとそのスクリーンを介して、ウェブアプリケーション（A P P P 2 V）へアクセスすることを可能とする。

## 【 0 0 6 5 】

図2に示す例において、モバイルアプリケーション（A P P P 2 V）から、説明した通信機能を行うためには、同様に、上記アプリケーションを使いながら完全なナンバープレート（国別コードとナンバープレート）の登録を立証する必要がある。言い換えれば、上記予め定められた通信チャネル、すなわちS M S、電子メール、V o I P、アナログ方式の通話等を介したアプリケーション（上記モバイルアプリケーションによって管理される通信および通知）、ウェブアプリケーション（ウェブ通知管理モジュール）と同様、上記システムのデータベースにおけるユーザおよび上記ユーザが設定したさまざまな通知の存在が立証される必要がある。

## 【 0 0 6 6 】

上記システムは、受信者側ユーザに対して、メッセージ内で上記受信者がアクティブ化した機能を送ることを希望する発信者に属する装置にのみ搭載される。例えば、ユーザは、数ある中で、通知通信システム（予め定められたメッセージ）、売買（P 2 V - S A L E）システム、受信箱（あらゆる種類のメッセージが保管される）、端末の位置把握機能などから選択してもよい。同様に、ナンバープレートを使ってユーザプロフィールを検索し、選択したプロフィールの公開ページに上記発信者側ユーザを示すことができるよう、上記モバイルアプリケーション内でナンバープレートによる検索を可能とする検索ツールまたは検索エンジンが利用可能である。この公開プロフィールは、上記データベースに登録されたユーザが自身のプロフィール上に、ならびに自身の車両の公開データが示された他のスクリーン上に示したいデータ、上記ユーザがアクティブ化した通信機能、および通信を希望するまたは受信することができるチャネルから構成される。このプロフィールページを使用することで、本発明に係る通信方法へのリンクが利用可能となる。このように、通信リクエスト、つまり送信者が送信するメッセージは、次の方法で送信される。

## 【 0 0 6 7 】

- アプリケーション検索エンジンに、書き込みまたは音声コマンドによって所望のナンバープレートを入力する（S C R E E N S E A R C H）（画面検索）。この検索は検索対象の車両ユーザのオプションへのリンク、および上記車両ユーザが有効にしている通信機能及び受信チャネルへのリンクを生成する。

## 【 0 0 6 8 】

- もちろん、受信者の車両が上記システムに登録されていない場合は、上記システムはその存在の有無に関して通知を行う。

## 【 0 0 6 9 】

- 文字認識画面を介して：OCRを備えた電話カメラによりキャプチャされたナンバープレートの画像を用いる。電話カメラはモバイルアプリケーションからリクエストを開始し、認識されたデータに基づいて検索を行うために通知をスキップする。上記検索は、検索対象の車両ユーザが上記システムに確かに存在する場合は、検索対象の車両ユーザに関する利用可能なオプションへのリンクを生成し、もし存在しない場合は、上記検索対象の車両ユーザは存在しないことが通知される。

【0070】

メッセージが送信されると、上記モバイルアプリケーション自身から上記方法を実行する工程は、図1および図2で示す一般的な方法で説明したものと同一工程を含む。

【0071】

以下に、上記予め定められた通知機能を参照しながら、図3で説明した方法にならって、モバイルアプリケーションから行う上記電気通信方法に関する特定の実施形態例を2つ説明する。上記特定の実施形態例はそれぞれ、送信者がFREE TEXT機能(図4)を使う操作方法と送信者がSALE機能(図5)を使う操作方法である。上記FREE TEXT機能は、あるユーザが特定のユーザに送信する特定のメッセージと等しいものであり、上記SALE機能は、受信者がこの種の通信を受信できるように設定している場合、特定の受信者に対して送信される販売通知と等しいものである。

【0072】

両方の例において、ユーザ1は、ユーザ2の車両のナンバープレートE1111AAAを介して、フリーテキストメッセージを送信するため、またはユーザ2の販売する車両に関心があることを示すためにユーザ2との通信を希望する。このため、ユーザ1は、自身の装置の画面を介してモバイルアプリケーションを開始し、タイピング、音声、もしくは上記装置のカメラ(OCR)によってナンバープレートを入力する。上記ナンバープレートコードが上記アプリケーションに入力または認識されると、上記アプリケーションは、このナンバープレートが上記データベースに登録されているかどうかを立証するために、上記システムに登録された車両データベースを照会するリクエストを行う。上記データベースは、主にユーザ2が登録されている、および/またはユーザ2がアクティブである場合、リクエストされたデータと、ユーザ2がアクティブ化した機能およびチャンネルが上記システムに登録されている場合は、上記機能およびチャンネルとを返信する。ユーザ2が上記システムに登録されている場合、ユーザ1は、上記モバイルアプリケーションを介して、自身の装置の画面上にユーザ2がアクティブにしているシステム機能を表示し、ユーザ1が関心がある機能を選択する。

【0073】

図4の例において、ユーザ1は、送信チャンネルと、あらかじめ決定された「FREE TEXT」機能とを選択し、送信用のテキストを書く。一方で図5の例においては、ユーザ1は送信用チャンネルと、あらかじめ決定された「SALE」機能とを選択する。

【0074】

続いて、少なくとも国別コード(E)と、受信者のナンバープレート(1111AAA)と、予め定められた通信機能コード「FREE TEXT」または「SALE」(例によって異なる)からなる出力メッセージが送信される。上記の構成に基づき、上記受信者および上記通信手段、上記電気通信アプリケーションモジュール並びにサーバは、上記受信者、すなわち上記ナンバープレート1111AAAによって上記車両とリンクされたユーザ2に出力メッセージを再送し、ユーザ2によって事前に選択されたチャンネルを介して通知を作成する。

【0075】

ユーザ2は、ユーザ1が送信したメッセージを受信する。例えば、図4の例においては、ユーザ1によって書かれたフリーテキストを受信する。一方、図5の例においては、上記ユーザは、例えば、「あなたの車両に関心があります。連絡をください」といった予め定められたテキストを受信する。

【0076】

ユーザ2は、自身のモバイル装置にインストールされたモバイルアプリケーションを介してメッセージを受信することが好ましい。上記メッセージに対しては、応答してもしなくてもよい。

【0077】

上記モバイルアプリケーションは、上記ですでに説明した、アプリケーションチャンネル、SMSチャンネル、電子メールチャンネル、アナログ方式通話モバイルチャンネル、VOIPチャンネルなどのさまざまな通信チャンネルを管理することができる。

【0078】

加えて、次に説明する方法で作動する特定のチャンネルまたは「アプリケーション」チャンネルがあってもよい。上記アプリケーションを介して受信者との通信が確立した場合、モバイルアプリケーション（モバイル運用システムに関する）と、ウェブの、プライベートユーザエリアにアクセスする部分の双方において通知が作成される。これらの通知は、開封されるとすぐ、自動的に「既読」として示されレコードに移動され、未読の通知のみが表示される。この通信プロセスの例としては、(i)送信者がメッセージコードと、ナンバープレートと、通信手段を含む出力メッセージを生成するプロセスと、(ii)サーバが上記コードと、上記ナンバープレートと、上記通信手段を分析し、受信者側ユーザに属する、上記ウェブの部分と上記モバイルアプリケーションにおいて通知が作成するプロセスが挙げられる。

【0079】

上記モバイル端末操作システムに実施された上述のアプリケーションは、すでに説明したとおり、次に挙げるようなさまざまな機能または特徴を有している。

【0080】

- 登録済みユーザがアクティブにしておきたい通信方法のサービス、および上記登録済みユーザ間での通信を確立するためのチャンネルを管理することで、機能およびチャンネルのマトリクスを生成する。任意のチャンネルを介して自動通知を作成するすべての機能は、アクティブ化しても非アクティブ化してもよく、複数の通知チャンネルを選択する（言い換えればすべてを選択する、まったく選択しない、または幾つかを選択する）ことができる。

【0081】

- 設定されたチャンネルごとに通信レコードを生成する。このレコードは、ナンバープレートによって車両とリンクされる、また、拡大解釈をすれば、上記レコードを送信したユーザとリンクされる。このように、2種類のレコードが存在する。1つはユーザプロフィールにリンクされた送信済みのメッセージに関するレコード、もう1つは当該車両にリンクされた受信メッセージに関するレコードである。保存される情報は送信者側ユーザ、メッセージ、通信チャンネル、日付、受信者側ユーザ（車両）などであってよい。

【0082】

- 受信箱機能：受信箱はナンバープレートに関係するアプリケーションユーザのためのメッセージが残される場所であり、上記メッセージはモバイルアプリケーションまたはウェブアプリケーションで生成されると理解されている。上記メッセージはどのような文字で作成されてもよいため、ユーザはテキストまたは画像を、ギャラリーなどの形でアップロードすることができる。

【0083】

- OCR（光文字認識）システム：モバイルアプリケーションが上記装置または端末のカメラによる文字認識を介してナンバープレートを認識する能力を支援するシステム。上記アプリケーションは、視覚認識システム、すなわち視環境における対象物（写真画像）を認識するプログラムに基づいて開始し、上記システムから検索や通信を開始する。上記システムは特定のユーザおよび自動情報交換プロトコルの双方に適用されてもよく、公的または民間のナンバープレート認識システム、すなわち特定のナンバープレートにリンクされたプロフィールへのメッセージまたはサービスをなす通信送信者または通信手順標識といった、ナンバープレート（OCR）認識プログラムに基づいて自動的に実行される通信手段、と相互に作用してもよい。例えば、駐車場や有料道路において交通違反、迷惑車

両、または迷惑駐車を取り締まり、直ちにレーダによる罰金を通知するために、OCRをループに搭載した市役所の移動車を介して、移動しながら写真撮影を行い、罰金を通知する。このシステムは、機械に搭載されたナンバープレート認識プログラムにおいて開始されたすべてのニーズまたは、メッセージのためのアプリケーション、機能およびサービスを管理することが可能とする。これらの場合においてメッセージの送信者は、車両にリンクされたユーザではなく、特定のメッセージを受信者側ユーザに送るサーバにアクセスする機械である。

【0084】

ナンバープレート認識システム（OCR）と組み合わせた、本発明で説明した電気通信システムおよび方法の使用は、現在のところ周知の電気通信システムまたは方法を適用してもいまだ効率的または十分に解決していないか、上記周知の電気通信システムまたは方法によって導き出すことができない。例えば、内部通信システムが挙げられる。したがって、本発明は、あらゆる先進国に存在する公的および民間のOCRナンバープレート認識ネットワークを備えた通信プロトコルを適用することによって、上述の電気通信システムにおいて、盗難防止セキュリティサービスまたはシステムを実施することを可能とする。このように、上記システムが異なる戦略ポイント（駐車場、高速道路、ガソリンスタンド、有料道路など）に設置された端末のさまざまな登録認識システムとシグナルの交換又は相互作用が行える環境において、通信機能がアクティブ化し盗難車両のユーザプロフィールにリンクされると、取締ネットワークまたは「グリッド」を明確にすることができ、盗難車両であると示された車両は、理論上その位置を感知されることなく通行することができず、効果的な盗難防止システムを構築することになる。同様に、補足的手段として、車両の盗難にあったユーザは、アクティブ化した盗難車両アイコンを使って自身のプロフィールで状況を伝えることができる。このようにして、オンラインで車両プロフィールに関する公開データに誰でもアクセスすることができ、この件について何か情報を提供できないか尋ねるためにユーザと通信を行うことができる。例えば、通りで見かけた車両が気になった場合、ウェブサイトへアクセスして登録を検索し、上記車両が盗難車両としてリストアップされているかどうかを直ちに確認することができる。

【0085】

同様に、上記プロセスは、アプリケーションの全ての機能が拡張現実機能に組み込まれ、端末カメラが常に示す環境の画像上にすべての有用な情報、アクティブなシステム通信機能、ユーザプロフィールに関する公開データなどが返信されるよう、拡張現実のシステムおよび機能を有するアプリケーションを含んでもよい。

【0086】

運転中にモバイル装置が使用されているときは音声制御システムによる上記方法の管理が必要とされる。音声認識システムによって管理するモバイルアプリケーションは、音声コマンドによってすべての通信機能を実行することができることに加えて、すべてのデータ入力を口述で行うことができる。

【0087】

モバイル端末運用システム（スマートフォン）のGPS機能にアプリケーションを統合させることによってユーザの位置情報を把握する、システム機能に関連した位置情報把握機能またはソリューション。ユーザの現在位置周辺エリアの地図上で、上記システムのさまざまな通信機能をアクティブ化することが可能となるであろう。したがって、他のユーザらは自身のGPSで、仮想地図上に示される異なるアイコンを介して、地図上のそれぞれのエリアに上記ユーザらによってアクティブ化された上記システムの予め定められた通信機能を見ることができる。全地球測位システム（GPS）と組み合わせた、本発明で説明した電気通信システムおよび方法の使用は、現在のところ周知の電気通信システムまたはプロセスを適用してもいまだ効率的または十分に解決していないか、上記周知の電気システムまたはプロセスによって導くことができない。例えば、以下の通り。

【0088】

本発明は、説明した電気通信方法において「地上の駐車位置を把握するシステムおよび

方法」を実施することができる。上記方法は、上記通信システムにおいて位置把握（GPS）サポートを使い、駐車場ニーズに関するリクエスト通信機能と需要通信機能を同期させることができる方法を実施する工程からなる。このようにして、街の特定のエリアで場所を探している人物はリクエストシグナルを送信することができ、上記リクエストシグナルは同じエリアの別の場所を離れる人物によって受信できる。これらの通信すなわちリクエストシグナルならびにシグナル化はすべてデフォルト設定により自動化されている。このため、当該エリアの地図を開くと、駐車場所を探している人物は駐車場所から離れるすべての車両の位置を見つけることとなり、ちょうど空きができた空間が視覚化されることになる。上記方法は、車両ユーザによる駐車場所の要求と、他のユーザが離れることで生じた空きスペースの申出とを「同期」させ、上記システムを介してそのように示すことを可能とする。

【0089】

また、上記で説明した通信方法において、本発明は、位置把握によって、GPSシステムの支援によって、また上記端末のカメラを介して、さまざまな車両ユーザの視点を交換する機能を実施することも可能である。したがって、ユーザは「EYES」機能をアクティブ化させ、「EYES」機能を反映した別のユーザをエリア地図上で選択し、上記ユーザのカメラを通じて、上記別のユーザが位置する環境を見ることができる。システムユーザ間で視点を交換することで、各ユーザは別のネットワークユーザの周囲の風景にアクセスすることができる。したがって、上記システムに上記サービスを実施することに加えて、カメラとGPSを備えたモバイル装置が必要となる。上記機能は位置把握機能とともに環境視覚化機能をもたらし、別のユーザのカメラシグナルを介して任意の離れた場所を、上記通信機能と接続した第2のユーザの視点を介して移動中の車内および車外を見ることができる。加えて、ユーザは、交通カメラ、駐車場カメラ、広域カメラ等の、内蔵型カメラを搭載した他の装置のシグナルとも接続することができる。上記機能はユーザが、数ある他の有用な機能の中から、遠くの場所の「交通状況」、駐車場、道路、事故、またはその他関心のある視覚情報を直接視覚化することを可能とする。

## 【 国際調査報告 】

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.  
PCT/ES2012/070061

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER		
H04Q3/76 (2006.01) H04L12/66 (2006.01) According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) H04Q, H04L		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) EPODOC, INVENES, WPI, INTERNET		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	KR 20110054856 A (M TECH CO LTD ) 25/05/2011, Abstract	1-19
Y	May 2011, www.bump.com: download & faq pages. 3-4 May 2011 [retrieved on 12-7-12] [retrieved from http://web.archive.org/web/20110504025934/http://www.bump.com/download] [retrieved from http://web.archive.org/web/20110503173908/http://www.bump.com/faq]	3, 6-8, 11, 14, 16-17
A		1, 9
Y	January 2012, www.wikipedia.es: c?digo QR. 27-1-12. [retrieved on 12-7-12] [retrieved from http://es.wikipedia.org/w/index.php?title=C%F3digo_QR&oldid=53314472]	15
Y	TW 201028658 A (TOMTOM INT BV ) 01/08/2010, Abstract	18
Y	US 2010214419 A1 (KAHEEL AYMAN MALEK ET AL.) 26/08/2010, Abstract	19
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input checked="" type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance. "E" earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure use, exhibition, or other means. "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 22/10/2012		Date of mailing of the international search report (25/10/2012)
Name and mailing address of the ISA/ OFICINA ESPAÑOLA DE PATENTES Y MARCAS Paseo de la Castellana, 75 - 28071 Madrid (España) Facsimile No.: 91 349 53 04		Authorized officer J. Vazquez Burgos Telephone No. 91 3495513

**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**

International application No.

PCT/ES2012/070061

## Information on patent family members

Patent document cited in the search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
TW201028658 A	01.08.2010	NONE	
----- KR20110054856 A	----- 25.05.2011	----- NONE	-----
----- US2010214419 A	----- 26.08.2010	----- CA2749361 A	26.08.2010
		WO2010096282 A	26.08.2010
		AU2010216298 A	21.07.2011
		EP2399362 A	28.12.2011
		EP20100744133	04.02.2010
		CN102326356 A	18.01.2012
-----	-----	JP2012518948 A	16.08.2012

## INFORME DE BÚSQUEDA INTERNACIONAL

Solicitud internacional nº

PCT/ES2012/070061

<b>A. CLASIFICACIÓN DEL OBJETO DE LA SOLICITUD</b> <b>H04Q3/76</b> (2006.01) <b>H04L12/66</b> (2006.01) De acuerdo con la Clasificación Internacional de Patentes (CIP) o según la clasificación nacional y CIP.		
<b>B. SECTORES COMPRENDIDOS POR LA BÚSQUEDA</b> Documentación mínima buscada (sistema de clasificación seguido de los símbolos de clasificación) <b>H04Q, H04L</b>		
Otra documentación consultada, además de la documentación mínima, en la medida en que tales documentos formen parte de los sectores comprendidos por la búsqueda		
Bases de datos electrónicas consultadas durante la búsqueda internacional (nombre de la base de datos y, si es posible, términos de búsqueda utilizados) <b>EPODOC, INVENES, WPI, INTERNET</b>		
<b>C. DOCUMENTOS CONSIDERADOS RELEVANTES</b>		
Categoría*	Documentos citados, con indicación, si procede, de las partes relevantes	Relevante para las reivindicaciones nº
X	KR 20110054856 A (M TECH CO LTD ) 25/05/2011, Resumen	1-19
Y	Mayo 2011, www.bump.com: download & faq pages. 3-4 Mayo 2011 [recuperado el 12-7-12] [recuperado de <a href="http://web.archive.org/web/20110504025934/http://www.bump.com/download">http://web.archive.org/web/20110504025934/http://www.bump.com/download</a> ] [recuperado de <a href="http://web.archive.org/web/20110503173908/http://www.bump.com/faq">http://web.archive.org/web/20110503173908/http://www.bump.com/faq</a> ]	3, 6-8, 11, 14, 16-17
A		1, 9
Y	Enero 2012, www.wikipedia.es: c?digo QR. 27-1-12. [recuperado el 12-7-12] [recuperado de <a href="http://es.wikipedia.org/w/index.php?title=C%F3digo_QR&amp;oldid=53314472">http://es.wikipedia.org/w/index.php?title=C%F3digo_QR&amp;oldid=53314472</a> ]	15
Y	TW 201028658 A (TOMTOM INT BV ) 01/08/2010, Resumen	18
Y	US 2010214419 A1 (KAHEEL AYMAN MALEK ET AL.) 26/08/2010, Resumen	19
<input type="checkbox"/> En la continuación del recuadro C se relacionan otros documentos <input checked="" type="checkbox"/> Los documentos de familias de patentes se indican en el anexo		
* Categorías especiales de documentos citados: "A" documento que define el estado general de la técnica no considerado como particularmente relevante. "E" solicitud de patente o patente anterior pero publicada en la fecha de presentación internacional o en fecha posterior. "L" documento que puede plantear dudas sobre una reivindicación de prioridad o que se cita para determinar la fecha de publicación de otra cita o por una razón especial (como la indicada). "O" documento que se refiere a una divulgación oral, a una utilización, a una exposición o a cualquier otro medio. "P" documento publicado antes de la fecha de presentación internacional pero con posterioridad a la fecha de prioridad reivindicada. "T" documento ulterior publicado con posterioridad a la fecha de presentación internacional o de prioridad que no pertenece al estado de la técnica pertinente pero que se cita por permitir la comprensión del principio o teoría que constituye la base de la invención. "X" documento particularmente relevante; la invención reivindicada no puede considerarse nueva o que implique una actividad inventiva por referencia al documento aisladamente considerado. "Y" documento particularmente relevante; la invención reivindicada no puede considerarse que implique una actividad inventiva cuando el documento se asocia a otro u otros documentos de la misma naturaleza, cuya combinación resulta evidente para un experto en la materia. "&" documento que forma parte de la misma familia de patentes.		
Fecha en que se ha concluido efectivamente la búsqueda internacional. <b>22/10/2012</b>		Fecha de expedición del informe de búsqueda internacional. <b>25 de octubre de 2012 (25/10/2012)</b>
Nombre y dirección postal de la Administración encargada de la búsqueda internacional <b>OFICINA ESPAÑOLA DE PATENTES Y MARCAS</b> Paseo de la Castellana, 75 - 28071 Madrid (España) Nº de fax: 91 349 53 04		Funcionario autorizado <b>J. Vazquez Burgos</b> Nº de teléfono 91 3495513

**INFORME DE BÚSQUEDA INTERNACIONAL**

Solicitud internacional nº

Informaciones relativas a los miembros de familias de patentes

PCT/ES2012/070061

Documento de patente citado en el informe de búsqueda	Fecha de Publicación	Miembro(s) de la familia de patentes	Fecha de Publicación
TW201028658 A	01.08.2010	NINGUNO	
-----	-----	-----	-----
KR20110054856 A	25.05.2011	NINGUNO	
-----	-----	-----	-----
US2010214419 A	26.08.2010	CA2749361 A	26.08.2010
		WO2010096282 A	26.08.2010
		AU2010216298 A	21.07.2011
		EP2399362 A	28.12.2011
		EP20100744133	04.02.2010
		CN102326356 A	18.01.2012
		JP2012518948 A	16.08.2012
-----	-----	-----	-----

## フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN

(72)発明者 デラフエンテフェルナンデス, フェリペ  
スペイン, エー - 28002 マドリッド, ルイス デ サラサル, ヌメロ 9  
Fターム(参考) 5K127 BA10 GB01 HA02 JA42 KA01 KA02  
5K201 CB05 CB08 CB10 DA05 DC03 EA07 EC06 ED04